

女子ソフトボール部

第 11 号
平成2年4月

日立ソフト



パワー全開 勝ちとれ栄冠！

輝け!! 日立ソフトウェア女子ソフトボール部

シーズン開幕 全国優勝と 1部リーグ入りを目指して



会長 名内 泰蔵



顧問 高須 昭輔

〔ソフト〕、〔システム〕のシンボルスポーツとして発足した女子ソフトボール部も今年で6年目のシーズンが開幕しました。この間チーム力も向上し、昨年度は日本リーグ2部に昇格し、私達を大いに喜ばせてくれました。

今年度も細淵監督のもと、選手の皆さん一人ひとりがより一層の向上心を持って自らを鍛えて頂くとともに、チーム一丸となって「全国優勝」、「日本リーグ1部入り」を果たし、後援会員の皆様により大きなプレゼントをしていただけることを期待したいと思います。後援会員の皆様には引き続き力強いご支援をお願い致します。



全員一丸で目標に邁進 より大きなご声援を

部長 樋口 宗武

後援会の皆様には、日頃より温かい御支援を頂き有難うございます。おかげさまで昨年度は30勝9敗4分と、結成以来最高の成績を上げることが出来、全日本実業団2部リーグ入りも果たすことが出来ました。今年度は有望新人5名を加え、春季合宿や日立研修リーグを順調にこなし、万全の状態で開催戦に臨むことが出来ました。そして、全国に「日立ソフトウェア」旋風を巻き起こしたいと思っています。後援会の皆様の期待にこたえるよう全員一丸となり目標に向かって邁進しますので、より大きな御支援とご声援をお願い致します。



選手の特性を生かした 「勝利の集団」に

監督 細淵 守男

昨年は、皆様の温かい御支援のおかげで日本リーグ2部入りが果たせました。厚く御礼申し上げます。今シーズンも有望新人5名を加え、新たな目標に向い連日攻・走・守に磨きをかけております。皆様に支えられていることを一時も忘れず、選手個々人の力を伸ばしながら特性を生かして、「勝利の集団」にすべく頑張っていく所存です。さらに熱い御支援を宜しくお願い致します。

●新コーチ紹介●



目指すは 「日本一！」

コーチ 磯野 稔

日頃から暖かいご支援を頂きまして、誠に有難うございます。皆様方の熱いご声援がチームにとり、何ものにも替えがたい励みになっております。日本一を狙うチームとすべく、全力を注いで参ります。

新人紹介 (50音順)

①出身校 ②ポジション ③投打 ④背番号 ⑤抱負

●石井 亜由子

- ①神奈川県 厚木東高等学校
②内野手 ③右投右打 ④15
⑤確実なプレーで信頼され、誰にも負けない内野手になります。そして、日本一を目指して頑張ります。



●桜井 初美

- ①山形県 東海大学山形高等学校
②捕手 ③右投右打 ④9
⑤とにかく今年は1部リーグ、そして日本一をめざしているため、私もチームと共に日本一のキャッチャーになります。



●佐藤 明美

- ①神奈川県 川崎商業高等学校
②外野手 ③右投右打 ④19
⑤早く先輩方に追いつき、バッティングでも守備でも少しずつ型を作って、自分の物にできるようにがんばります。



●當山 智子

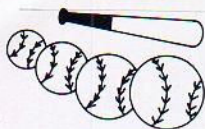
- ①神奈川県 川崎商業高等学校
②捕手 ③右投右打 ④2
⑤今はまだまだ先輩方に追いつくのに精一杯ですが、誰もが安心して任せられるキャッチャーになるようがんばります。



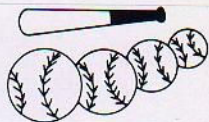
●中島 宏美

- ①神奈川県 高津高等学校
②外野手 ③右投左打 ④20
⑤今はまだ体力も精神力も弱いですが、一流のプレーヤーを目指してがんばります。応援の程よろしくお願いします。

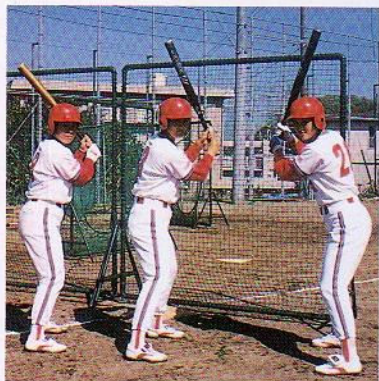




'90 燃える戦力



破壊力抜群 / 看板のクリーンナップ



館田 斎藤 史

日立ソフトの中心打者、4番史は昨シーズンのチーム三冠王。史の前後を3番斎藤、5番館田で固める看板のクリーンナップは、長打で相手チームを圧倒し、今シーズンも破壊力抜群！

チャンスを広げる1、2番

チームの核弾頭は栗田、中島の1、2番コンビ。1番ながらも長打力をもつ栗田と確実なミートの2番中島でチャンスを広げ、クリーンナップへとつなげる。



栗田

中島

上位打線に引けをとらない第2のクリーンナップ



加藤

鈴木

松本

下位打線ながらもチャンスに強く、ここぞという時にタイムリーを放つのが、加藤、鈴木、松本。上位打線に引けをとらない打力は、第2のクリーンナップ！

ホームベースを死守する捕手陣



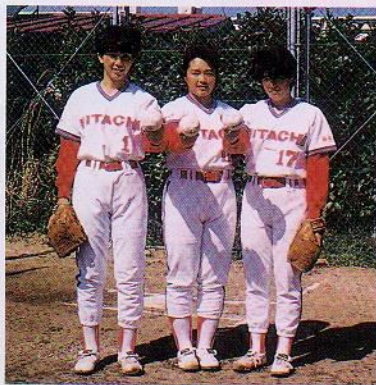
桜井

梅本

當山

チームの指令塔、主将梅本を中心に今年は桜井、當山の新人を加え、キャッチャーの層に厚みを増した。投手のリードと共に、今年もホームベースを死守する。

チームを支える投の三本柱



白坂

平本

須永

昨シーズン20勝を挙げた、エース須永を中心に、速球派の左腕白坂、安定力のある平本はチームを支える投の三本柱！今シーズンも一点も与えないピッチングでマウンドを死守する。

レギュラー入りを目指す若手の戦力

内外野のレギュラー入りを狙うのが、2年目の横田と新人の石井、佐藤。控えとはいえ、確実に力をつけてきており、レギュラーをおびやかす、期待の若手。



石井

横田

佐藤

チームを支えるマネージャー



秋山

チームを支えるのがマネージャーの秋山。練習、試合などあらゆる面において、気を配り、裏でナインを盛り立てる。

チーム一丸となり日本一を目指す！

主将 梅本 裕子

新人5名を加え、戦力もさらにアップし、開幕戦から、好スタートをきることができました。今年もチーム一丸となり、1部リーグ入り、そして日本一を目指します。みなさんに、もっと喜んでいただけるようがんばりますので、ご声援をよろしくお願いいたします。

輝く日に向けて好調にスタート!

今シーズンの開幕を告げる第30回全日本実業団女子ソフトボール選手権大会(県予選)が、去る3月25日に相模原市で



▲強風にも負けず熱い声援

試合内容の詳細は、既に速報済みだが、ここでもう一度再現してみると……。



▲好投する須永

当日は、猛烈な砂埃をともなった強風が吹き荒れる悪コンディションのなかで、昨年と同じ対戦相手同士が、県代表の座をかけて熱戦を繰り広げた。

第1戦となった対東芝ライテック戦は、松本の殊勲打でサヨナラ勝ち。続く第2戦は、今シーズンから1部リーグに昇格した日立通工戦。この試合も投手須永がよく踏ん張って、

行われた。結果は、V3達成である。輝く日に向けて、好調な滑り出しをみせてくれた我が日立ソフトウェア。



▲対東芝ライテック戦

▼対日立通工戦



2試合連続の完封勝ち。3年連続で関東大会に駒を進めた。全日本制覇、日本リーグ1部入りを目指して好調なスタートを切った我が日立ソフトウェアに絶大なるご声援をお願いします。

ンの各試合の壮行を兼ねて開催しました。

激励会は多数の会員の参加のもと、名内工場長の挨拶や新人をはじめとする各選手の紹介のあと、細淵監督の力強い決意表明があり、盛會裡のうちに会を終了することができました。

なお、(システム)での激励会は、5月中旬に開催予定です。
(HSP)新川崎の皆さんご参加下さい。



ちょっと前の話になるが、開幕前に恒例となっている日立研修リーグ(系列会社を含めた全6チームによる研修を目的にした試合)に行く機会があった。その時の印象だが「ウチのチームも随分と力をつけてきているんだな……」というのが実感だった。一部リーグで活躍している日立高崎とも互角に戦っているのである。それに先日の開幕戦も見事に優勝してくれた。本当に嬉しい。こうなったら、早く全国制覇か、1部リーグ入りを決めてもらいたいと願うのは私だけではあるまい。その願いを実現させるためにも、後援会員の皆さんの力強いバックアップが頂ける広報活動にしなければと思う近頃である。

後援会員募集

お申し込みは後援会事務局へ

(ソフト) 庶務課(福利係 村田 ☎2219)

(システム) 庶務課(福利係 松原 ☎4392)

今シーズンの開幕を間近にした去る3月12日(ソフト)新館食堂において、女子ソフトボール部後援会の主催による激励会を開きました。この激励会は、後援会の毎年恒例の行事になっており、会員相互のより一層の結束固めとともに、新人を加えた新しいチームに対する激励と今シーズ



▲決意表明をする細淵監督

の各試合の壮行を兼ねて開催しました。

発行所/神奈川県横浜市戸塚区戸塚町5030

発行人/野口耕平

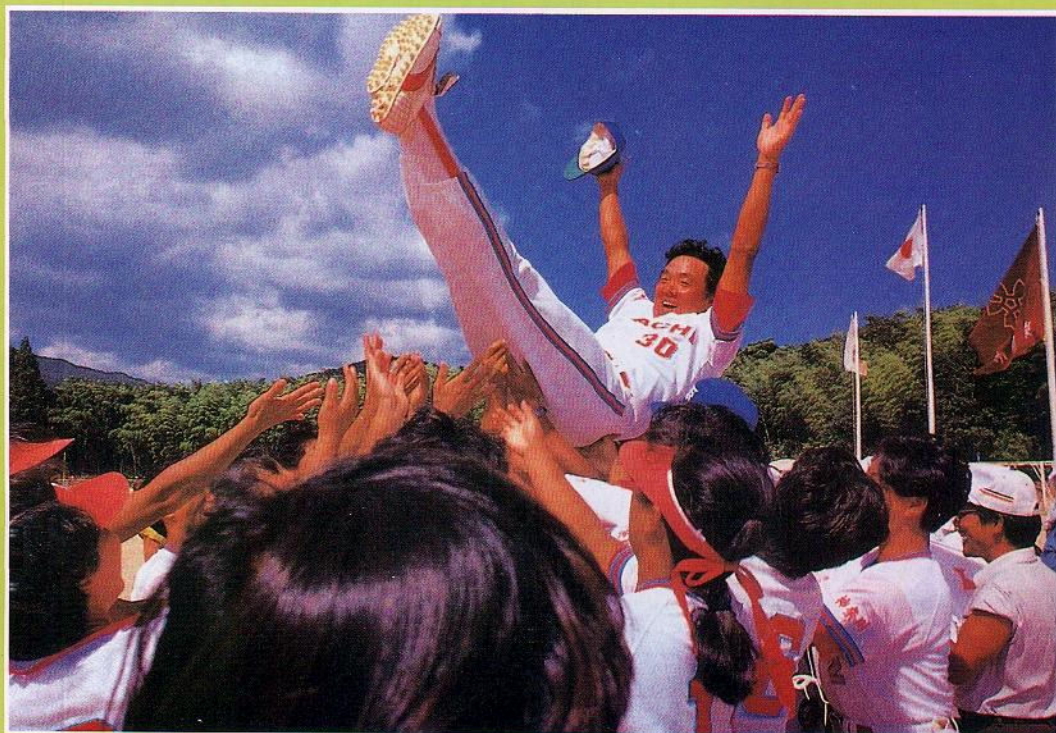
日立ソフトウェア女子ソフトボール部後援会

女子ソフトボール部

第 12 号
平成2年12月

日立ソフトウェア

白い旋風2部を駆け抜け一気に1部へ昇格!!



写真提供 ソフトボールマガジン
11月号より複写転載

パワー全開 勝ちとれ栄冠!

輝け!! 日立ソフトウェア女子ソフトボール部

次の目標はただ一つ、日本一！

おめでとう日本リーグ1部入り



後援会会長 名内泰蔵



後援会顧問 高須昭輔

〔ソフト〕、〔システム〕のシンボルスポーツとしてスタートした女子ソフトボール部は、今年で創部6年目ですが、今シーズンは日本リーグ2部で優勝をし、私たちに日本リーグ1部入りという素晴らしいプレゼントを残してくれました。

この一年、雨の日の打ち込み、猛暑の中でのランニングなど、毎日の猛練習に取り組んできた努力がむくわれたと思います。日頃の努力に対し、改めて拍手を、送りたいと思います。チームは、来シーズンに向けて始動していますが、日本リーグ1部でも活躍できるようチーム一丸となって練習に励んでおります。会員の皆様には、今までに増して力強いご支援をお願い致します。



日本の頂点を
めざして

女子ソフトボール部長 樋口宗武

創部6年目を迎えたシーズンも終了し、念願の日本リーグ1部入りをはじめ、県内3冠達成（全日本実業団、全日本一般女子、国民体育大会）など、多くの戦果をご報告できますことは、後援会員の皆様をはじめ、創部以来ご支援下さいました諸先輩方の暖かいご声援の賜物と厚く御礼申し上げます。既にチームは、細淵監督を中心に、コーチ、選手が全員一丸となってオフの練習に取り組んでおります。

来シーズンは、日本リーグ1部および、全国大会優勝のご報告ができるよう頑張てまいりますので、さらに暖かいご支援・ご声援をお願い致します。

◆◆◆今シーズンをふりかえて◆◆◆

全国大会への試合、2年連続完全制覇

全日本実業団

全日本一般女子

国民体育大会

県予選（3月……相模原市）

①初戦、松本のサヨナラ打で東芝ライテックを破り、決勝では日通工を完封。開幕戦を飾ると共に関東大会出場権獲得。

関東大会（4月……相模原市）

①NEC群馬相手に7回まで3-3。延長8回裏、史が敬遠のボールを強引にセンター前にサヨナラ打！全国大会へ。

全国大会（5月……兵庫県伊丹市）

①一回戦、ブラザー工業相手に史の逆転3ランで勝利。しかし続く2回戦で惜敗。



県予選（5月……愛甲郡）

①東芝ライテック、松下通信工を下し、決勝は日通工。打撃戦を制し、昨年に引き続き関東大会へ駒を進めた。

関東大会（7月……東京都日野市）

①日本電気山梨に5回まで1点のリードを許すものの、6回裏に一気に4点を挙げ逆転。全国大会の切符を手にした。

全国大会（10月……栃木県宇都宮市）

①初戦、住金と歌山を下すものの2回戦で惜敗。またもやベスト8入りを逃した。



県予選（6月……寒川町）

①鐘紡小田原、座間パワーズを破り、決勝はまたもや日通工。梅本の本塁打などで圧勝し、3年連続の県大会制覇達成。

関東大会（8月……東京都秋川市）

①千葉県及び栃木県代表を下し、東京都との決勝戦。1点のリードを許したものの6回に逆転に成功。関東第一代表として初の全国大会の代表権を獲得した。

全国大会（10月……福岡県大牟田市）

①熊本県代表に延長の末0-1で惜敗。



公式戦通算成績37勝8敗（勝率0.822）



御声援に
感謝します

監督
細淵 守男

皆様の暖かいご声援に支えられて今年一年選手共々頑張ってきましたが、おかげさまでチーム目標の2部リーグ優勝と1部リーグ入りが達成できました。改めて御礼申し上げます。チーム創立6年目の今年はベテラン選手と若手選手がそれぞれハッスルプレーでチームを引っばってくれました。又、一戦ごとに粘り強い戦いをしてくれたことも大きな成果が生まれた要因であると思います。日本一を狙う土俵に上れたのですからこれからも精進と皆様の御支援を忘れず更に努力して参ります。

一年間本当にありがとうございました。



日本一を狙う
チームにすべく頑張ります

コーチ
磯野 稔

後援会の皆様から頂いた力強い、暖かいご支援と選手一人一人の頑張りで念願の日本リーグ1部入りを達成することが出来ました。熱き声援が、選手にとって何ものにも替えがたい励みになっております。本当に有難うございました。シーズンオフでは、今年の反省を充分にし基本プレーの見直し、体力強化に取り組み、来シーズン、皆様により多くの感動を与えられるようチーム一丸となって、毎日の練習に取り組んでおります。

更に気持ちを引締め日本一を狙うチームとすべく、全力を注いで参ります。引き続き、ご支援、ご声援を宜しくお願い致します。

五大都市大会 3年連続制覇ならず



日立ソフトウェアは横浜市代表として、5年連続で五大都市大会の出場権を獲得し3年連続の優勝を目指したが、準決勝で惜しくも敗れた。

（1回戦）

①対大阪市（1×0）

初回から走者を出すものの決定打が出ず、試合は後半へ。5回、二死三塁で史がレフト前にはじき返し1点をもぎ取る。これを白坂が守り抜き相手打線を2安打完封。

（準決勝）

①対名古屋市（0-1×）

毎回のチャンスも相手の敬遠策により0-1で惜敗。

2部リーグ戦 見事優勝

通算成績12勝2敗で堂々の優勝。創部から6年目というスビード記録で見事、1部リーグ入りを果たした。

2部リーグ戦の順位は以下のとおり。

1位	日立ソフトウェア	11勝2敗（勝ち点24）
2位	日立工機	9勝5敗（勝ち点18）
3位	高島屋大阪店	8勝6敗（勝ち点16）
4位	日本精工石部	8勝6敗（勝ち点16）
5位	シオノギ製薬	8勝6敗（勝ち点16）
6位	日本電気山梨	6勝8敗（勝ち点12）
7位	松下電工	5勝9敗（勝ち点10）
8位	トスコ三原	0勝14敗（勝ち点0）



2部リーグに吹き荒れた 白い旋風！

第一節 4戦全勝で開幕ダッシュ！

①史、フェンスオーバーのサヨナラホームラン／

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
シオノギ製薬	0	0	0	0	0	2	0	0	0
日立ソフトウェア	2	0	0	0	0	0	0	0	0

〔バッテリー〕 須永、白坂－梅本

10 計

〔本塁打〕 史 (10回)

1	3
2×	4

〔二塁打〕 栗田、斎藤 (1回)

◇延長10回、1点を許し絶対絶命のピンチ。

◇しかし、その裏、斎藤の犠牲フライで同点。

◇さらに史が左越え本塁打を放ち見事、初戦サヨナラ勝ち。

③斎藤、センター前タイムリー／ 須永、完封勝ち／

	1	2	3	4	5	6	7	8	計
日立ソフトウェア	0	0	0	0	0	0	0	1	1
高島屋大阪店	0	0	0	0	0	0	0	0	0

〔バッテリー〕 須永－梅本

◇7回まで相手ピッチャーに散発3安打と苦しい展開。

◇しかし先発須永も走者は出すものの、要所を締めたピッチングで、相手に1点も与えない力投を続ける。

◇この須永の力投に応え、延長8回、レフト前ヒットの石井を二塁に置き斎藤がセンター前に勝ち越しのタイムリー。

▼史のサヨナラホームランで決勝



▼タイムリーヒットを放ちガッツポーズの斎藤



①12安打で大量7点／ 白坂、平本、余裕の完封リレー

	1	2	3	4	5	6	7	計
日立ソフトウェア	0	0	2	2	0	1	2	7
トスコ三原	0	0	0	0	0	0	0	0

〔バッテリー〕 白坂、平本－梅本

〔二塁打〕 佐藤 (7回)、館田 (7回)

◇3回、石井のセンター前ヒットを足掛かりに四球と相手エラーで2点を先取。

◇以降は猛打が爆発し、12安打で大量7点をもぎ取る。

◇投げては、白坂、平本のリレーで散発3安打の完封勝ち。

③館田、ライト前にサヨナラタイムリー／

	1	2	3	4	5	6	7	計
日本電気山梨	0	0	2	0	0	0	0	2
日立ソフトウェア	1	0	0	0	1	0	1×	3

〔バッテリー〕 白坂、須永－梅本

〔二塁打〕 斎藤 (1回)

◇初回、1点を先取したものの、3回に白坂が4連続長短打を浴び逆点される。

◇しかし、5回に加藤のタイムリーで同点に追いつき、最終回には二死満塁で館田がライト前にサヨナラタイムリー。

▼力投するピッチャー平本



▼サヨナラタイムリーの館田を迎えるナイン



第2節まで負け知らず！1部リーグへ王手！

第二節 破竹の快進撃で10連勝！

①館田、土壇場の同点打！ 相手エラーで逆転サヨナラ勝ち

	1	2	3	4	5	6	7	8	計
日本精工石部	0	0	0	0	0	0	0	1	1
日立ソフトウェア	0	0	0	0	0	0	0	2×	2

〔バッテリー〕 須永-梅本 〔二塁打〕 館田（8回）
 ◇延長8回裏、史、石井、館田の3連打で土壇場での同点。
 ◇その後、相手の悪送球で見事に逆転サヨナラ勝ち。

②松本、栗田のタイムリーで試合を決定

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
日立ソフトウェア	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日立工機	0	0	0	0	0	0	0	0	0

〔バッテリー〕 須永-梅本 10 計
 ◇延長10回からの促進ルールで松本、栗田が連続タイムリーを放ち、決定的な2点を挙げる。
 ◇この2点を須永が死守し、完封勝ち。

▼延長10回を投げ抜いたエース須永



③白坂、相手打線を散発3安打にシャットアウト！

	1	2	3	4	5	6	7	計
トスコ三原	0	0	0	0	0	0	0	0
日立ソフトウェア	1	0	0	0	0	0	0	1

〔バッテリー〕 白坂-梅本
 ◇初回、史がセンター前にタイムリーを放ち先取点。
 ◇この1点を白坂が守り抜き、散発3安打でシャットアウト。

▼相手打線をシャットアウトしたピッチャー白坂



④史、斎藤のホームランなどで大量8点！

	1	2	3	4	5	6	7	計
日立ソフトウェア	3	2	1	0	0	0	2	8
シオノギ製薬	0	0	0	0	0	0	0	0

〔バッテリー〕 白坂-梅本、桜井
 〔本塁打〕 史（3回）、斎藤（7回）
 ◇初回、館田の犠牲フライと梅本の2点タイムリーで早くも3点を先制し、2回にも2点を加え試合を決定。
 ◇3、7回には史、斎藤の本塁打も飛び出し、大量8点！
 ◇投げたは先発白坂が相手打線を4安打に封じ、先のトスコ三原戦に続き、この日2試合連続の完封勝ち。

▼ダメ押しホームランを放った斎藤



⑤猛打爆発、10安打で大勝！

	1	2	3	4	5	6	7	計
日立ソフトウェア	1	1	2	0	0	2	0	6
日本電気山梨	0	0	0	0	0	0	0	0

〔バッテリー〕 須永-梅本
 〔二塁打〕 斎藤（1回）、梅本（2回）
 當山、栗田（6回）
 ◇初回、斎藤のタイムリー2塁打で先制し3回までに4点。
 ◇6回には當山、佐藤など新人のヒットも出て大量6点。
 ⑥延長9回、館田サヨナラタイムリー！

	1	2	3	4	5	6	7	8
松下電工	0	0	0	0	0	0	0	0
日立ソフトウェア	0	0	0	0	0	0	0	0

〔バッテリー〕 須永-梅本 9 計
 ◇8回まで散発3安打と苦しい展開。
 ◇延長9回二死から斎藤、史が連続四球で出塁し、館田がセンター前にサヨナラ打！
 ◇須永は毎回ランナーを背負うものの、粘り強いピッチングで2試合連続のシャットアウトゲーム。

2部リーグ優勝！1部リーグ入り決定！！

第三節 通算12勝2敗で優勝決定！

①延長8回、エラーによる1点に泣く

	1	2	3	4	5	6	7	8	計
日立工機	0	0	0	0	0	0	0	1	1
日立ソフトウェア	0	0	0	0	0	0	0	0	0

〔バッテリー〕 須永・梅本

①死闘、延長15回粘り負け

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
日立ソフトウェア	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日本精工石部	0	0	0	0	0	0	0	0	0

〔バッテリー〕

白坂、須永・梅本

〔二塁打〕

加藤（6回）

	10	11	12	13	14	15	計
0	0	1	1	0	0	2	
0	0	1	1	0	1	3	

①斎藤、先制タイムリー／ 2部リーグ優勝決定！！

	1	2	3	4	5	6	7	計
日立ソフトウェア	1	0	0	0	0	0	1	2
松下電工	0	0	0	0	0	0	0	0

〔バッテリー〕 白坂・梅本 〔二塁打〕 史（6回）

◇初回、セーフティバントで出塁した栗田を二塁に置き斎藤がセンター前に先制のタイムリー。

◇最後は一塁手加藤のファインプレーで優勝決定！！

▼優勝決定の瞬間の全ナイン



▼優勝決定、1部リーグ昇格に沸き立つ応援席



①栗田、レフトオーバーのサヨナラタイムリー／

	1	2	3	4	5	6	7	8	計
高島屋大阪店	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日立ソフトウェア	0	0	0	0	0	0	0	1	1

〔バッテリー〕 須永・梅本

◇7回を終わって相手ピッチャーにわずか1安打。

◇しかし須永も負けじと散発の4安打と力投を見せる。

◇延長8回、栗田のレフトオーバーのタイムリーで決着。

2部リーグ戦をふりかえって



チーム一丸で達成した
2部リーグ優勝

前主将

梅本裕子

今年度は、目標の1部リーグに昇格することができました。それも、皆様の御支援があったからです。2部リーグ戦を振り返ってみますと、第1節では、初戦の対シノギ戦で苦戦ながらも、サヨナラホームランで勝ち、好スタートをきりました。第2節では、応援にトランペット隊が加わり、選手の励みになりました。そして10連勝という好成績を残すことができ、優勝までマジック1となりました。第3節では、あと1勝ということで力が入り、悔しい2敗をしてしまいました。この勝つ喜びを忘れず、1部リーグでも活躍できるようにがんばりますので応援の程よろしくお願い致します。



日本リーグ1部入りまでのあゆみ

創部から6年でのスピード記録

'85 14勝19敗1分(.424)

- 初戦を勝利で飾る (実業団県予選)
- 東日本実業団大会4位



'86 13勝19敗3分(.406)

- 横浜市民総合体育大会初優勝
- 東日本実業団大会3位



'87 31勝12敗3分(.721)

- 実業団2部全国大会ベスト8



'88 30勝12敗2分(.714)

- 県大会初制覇 (実業団、国体)
- 五大都市大会初優勝



'89 30勝9敗4分(.769)

- 県大会制覇 (実業団、一般女子、国体)
- 全国大会出場 (実業団、一般女子)
- 五大都市大会2年連続優勝
- 2部リーグ入替え予選、入替え戦での勝利
- 2部リーグ入り決定



'90 37勝8敗(.822)

- 県大会制覇 (実業団、一般女子、国体)
- 全国大会出場 (実業団、一般女子、国体)
- 2部リーグ優勝 (12勝2敗)
- 1部リーグ入り決定



巻き起こせ 白い旋風!

今後の活躍を期待します



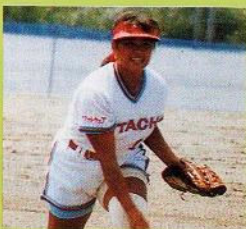
栗田有紀子 (ソフト) 勤務課

創部以来暖かいご声援ありがとうございました。6年という長いようで短い間でしたが貴重な経験をする事が出来ました。これからは日本一を目指すチームを後援会の皆様

と応援していきたいと思ひます。

平本 美香 (ソフト) 設教2G

4年間という中で2部リーグ入り、1部リーグ昇格という体験が出来ました。これも皆様のご声援があったからこそだと思います。この体験を生かしこれからも頑張りたいと思ひます。本当にありがとうございました。



白坂 悦子 (ソフト) 203G

後援会の皆様、4年間という期間でしたがご声援本当に有難うございました。これからは後援会の皆様と一緒にソフトボール部が日本一になるよう応援していきたいと思ひます。

場で頑張りたいと思ひます。

鈴木 明子 (ソフト) マ開1G

充実した4年間でした。ソフトボールをやってきて本当によかったと思ひています。今度は職場で今までの経験を生かして頑張ります。4年間皆様の暖かいご声援本当にありがとうございました。



今年も暖かいご声援ありがとうございました

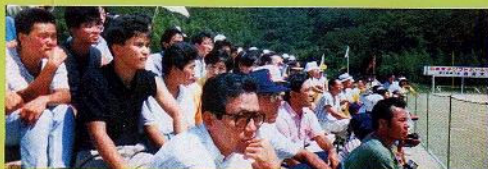
▼2部リーグ第二節からは
トランペット隊も登場



▲突風にも負けず開幕戦の応援



▲選手と共に喜び応援団



▲行く先々で他事業所、関連会社の方々の大応援を頂いた

後援会員募集

お申し込みは後援会事務局へ

(ソフト) 庶務課 (福利係 村田 ☎2219)



我が女子ソフトボール部の“白い旋風”が、竜巻を起こしたこの1年、遂に日本リーグ(1部)入りを果たすことができ、名実共に(システム)、(ソフト)のシンボルスポーツとして、胸を張って誇れるものが出来た嬉しさのあまり、本会報も全カラーで8ページとかなり欲張って作ってしまいました。

日本リーグ(2部)入りしてから、たった1年で日本リーグ(1部)入りを果たすことが出来たのは、監督、コーチをはじめ選手達の今までの血のにじむような努力のたまものと、後援会の皆様の力強いバックアップがあったからこそと思う。

目標である日本一は、これからが正念場であり、より一層精進して欲しい。また、倍田にましても後援会の皆様の絶大なご声援をお願いしたい。

発行人/神奈川県横浜市区戸塚区戸塚町5030

発行人/野口耕平

日立ソフトウェア女子ソフトボール部後援会

女子ソフトボール部

第 13 号
平成3年5月

日立ソフトウェア



目指せ真の日本一を！

輝け!! 日立ソフトウェア女子ソフトボール部

シーズン開幕

持っている力を思う存分 発揮し、日本一を



会長 名内泰蔵



顧問 高須昭輔

女子ソフトボール部は今年で7年目のシーズンを迎えました。今年も細淵監督のもと、選手が一丸となって日本一を目指し、持っている力を思う存分に発揮して頂きたいと思います。後援会員の皆様には力強い御支援・御声援をお願いします。



より一層の 御支援・御声援を

部長 樋口宗武

今年度は有望新人6名を加え、さらに頼もしいチームに仕上がりました。そして全国に「白い旋風」を巻き起こしたいと思っています。後援会員の皆様と女子ソフトボール部の選手が心をつなげて一戦一戦を勝ち進み、皆様の期待に応えるよう頑張りますので、一層の御支援・御声援をお願いします。



仲間を誘い合わせ 多くの応援を

応援部長 松永芳之

待ちに待った一部リーグでの試合が始まりました。創部以来、応援してきた後援会の皆さんも、きっと胸がワクワクしていることと思います。選手も張り切っていますので、きっと素晴らしい試合を展開してくれると確信しています。職場の仲間を誘い合わせ、一人でも多くの応援をお願いします。



目指します 日本一を！

監督 細淵守男

待望の一部リーグでのゲームが始まりました。創部以来培って

新人紹介 (背番号順)

①出身校 ②ポジション ③投打 ④背番号 ⑤抱負

●藤橋里江子

- ①岐阜県 本巣高等学校
②捕手 ③右投右打 ④2
⑤社会人としてのパワー、スピードはもちろつけ、また社会人として良い人間に成長できるように頑張ります。



●廣田 亜矢

- ①兵庫県 夙川学院高等学校
②三塁手 ③右投右打 ④3
⑤社会人として社会人らしいパワーとスピードをつけチャンスに強いバッターを目指します。一球入魂で頑張ります。



●三浦 恵子

- ①京都府 西山高等学校
②二塁手 ③右投右打 ④6
⑤少しでも早く先輩方におつき、チームが日本一になることと、優れたプレイヤーを目指してがんばります。



●河村 由美

- ①兵庫県 夙川学院高等学校
②右翼手 ③右投左打 ④7
⑤先輩方へ早くおつき、レギュラーの座を獲得して一つでも多くの試合でチームに貢献できるよう頑張ります。



●中山三重子

- ①神奈川県 平塚商業高等学校
②投手 ③右投右打 ④11
⑤チームが日本一になることと、苦しい時にこそ力を発揮できるような投手を目指して頑張ります。

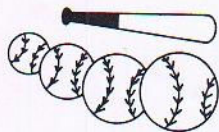


●吉田 美香

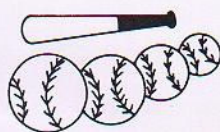
- ①神奈川県 川崎商業高等学校
②投手 ③右投右打 ④18
⑤今はまだ型も何も出ていませんが、日頃の練習を大切に、先輩を目標に追いつけ追い越せる気持ちで頑張ります。



きたひたむきな努力の成果を、一気に発揮する決意です。そして選手全員の力を結集し皆さんの期待に応えます。御支援、御声援をお願い致します。



白い旋風 巻き起こせ!!



——日本一を目指して頑張ります——

主将 斎藤春香

今年には有望新人6名を加え、投打共に一層磨きをかけて参りました。「思い切ったプレー」と「シンキングソフトボール」をモットーに、スキのないソフトボールを展開し、与えられたチャンスは全てものに出来るよう頑張ります。後援会の皆様御支援、御声援をお願い致します。

——両マネージャーはナインの心の支え——

チームがどんなに苦しい時でも常に笑顔でチームメイトを盛り立てる秋山、菅山の両マネージャーはチームメイトの信頼も厚く、心の支えでもある。



菅山・秋山

——クリーンナップの前後を固める3人——



中島・館田・加藤

切り込み隊長の中島、チームバッティングで貢献する加藤とチャンスに勝負強さを発揮する館田。クリーンナップの前後を固める3人は大技、小技で勝負する。

——クリーンナップは破壊力抜群 / ——



斎藤・史・石井

チームの主砲の4番史と5番斎藤は破壊力抜群ノホームランを狙える2人は相手チームにとっても脅威的。さらに成長著しい3番石井で固める大型クリーンナップは日本リーグでも引けをとらず、一部リーグへ殴り込む。

——安定した守備と強打の外野陣——

強肩、駿足と守備範囲の広い松本。安定した守備力と共に打撃ではパワーのついた横田。一段とパワーアップした佐藤。外野陣は一部リーグでの期待大。



横田・松本・佐藤

——チームを支える投の三本柱——



中山・須永・吉田

エース須永は今年も健在。得意の速球にさらに磨きをかけ、一部リーグでの熱投に期待がかかる。さらにコンビネーション抜群の中山、コントロールに定評のある吉田のルーキー2名が加わり、今年も三本柱でチームを支える。

——即戦力の評価が高い内外野のルーキー——

高校生ばなれのパワーバッティングの廣田。攻・守・走三拍子揃った河村。フットワーク抜群の三浦。内外野のルーキーは即戦力の呼び声が高く期待度も大。



河村・三浦・廣田

——冷静なリードで投手を引張る捕手陣——



藤橋・梅本・桜井

最年長で女房役の梅本、チーム一の元氣者 桜井、強肩ルーキー藤橋の3人でホームベースを死守すると共に、投手陣をリードする。守備の司令塔はこの3人。

目指せ日本一！ 女子ソフトボール部

後援会で激励会を開く



▲名内会長の激励のご挨拶

今シーズンの開幕を間近にした去る3月18日(ソフト)、28日(システム)において、女子ソフトボール部後援会の主催による激励会が開かれました。毎年恒例の行事になっており、会員相互のより一層の結束固めとともに、新人を加えた新しいチームに対する激励と今シーズンの各試合の壮行を兼ねて開催しました。

激励会は大勢の会員の参加のもと開催され、日本リーグ一部で戦う新しいチームに『めざせ日本一』の声が始始、飛びかいました。盛会裡のうちに会を終了することができました。



▲選手と談笑する高須顧問



▲力強く決意を述べる細淵監督

▼監督・コーチ・主将への花束の贈呈



▲福島応援班長のエール！

日本リーグ1部第一節 強豪相手に2勝2敗でスタート！

5月3～5日にかけて、広島県府中市海洋センターグラウンドで日本女子ソフトボールリーグ1部第一節が行われた。我が日立ソフトウェアは、日立高崎、太陽誘電と昨年のリーグ1位、2位チームに敗れたものの、ミキハウス、トヨタ自動車戦では4番史の2試合連続の大会1号、2号ホームランも飛び出し、2勝2

敗と同率4位で第一節を終了した。なお、第二節は7月27～29日に岩手県水沢市で開催される。



▲地元の新聞でも紹介された盛大な応援団

後援会員募集

お申し込みは後援会事務局へ

(ソフト) 庶務課(福利係) 村田 ☎2219

(システム) 庶務課(福利係) 松原 ☎4392



今シーズンの開幕にあたり、我が女子ソフトボール部にフレッシュな大型新人6名を迎えることができたことは、何よりも嬉しいことだ。

早く職場にも慣れ、選手としての実力を発揮し、今後のチームを引っ張っていきけるよう頑張ってもらいたい。

念願の日本一を目指して1部リーグでの戦いが始まるが、一戦一戦の抜けないものとなる。この苦しい戦いで勝利を納めるには、日頃の監督、コーチをはじめ選手達の弛まざる練習の積み重ねと、会員皆様の温かい励ましが必要である。さあ、今年も頑張ろう！

女子ソフトボール部

第 14 号
平成3年11月

日立ソフトウェア



目指せ真の日本一を！

輝け!! 日立ソフトウェア女子ソフトボール部

今シーズンをふりかえって



会長 名内泰蔵 顧問 高須昭輔

引き続き
力強い御声援を



部長 本多希久雄

温かい御声援に
御礼申し上げます

女子ソフトボール部は創部7年目の今年、初めて日本リーグ1部で試合をし、初陣ながら4位の成績を残しました。改めて、監督、コーチ、選手の皆さんに拍手を送りたいと思います。既にチームは来シーズンに向けて始動していますが、引き続き皆様には力強い御声援をお願い致します。

今シーズンは日本リーグ1部4位、全国大会2回出場、五大都市大会優勝という結果で終了致しました。目標とした日本一は達成できませんでしたが、選手一同全力を尽し頑張りました。会員の皆様、諸先輩方の温かい御声援に厚く御礼申し上げますと共に今後とも御支援の程宜しく願います。

平成3年度公式戦 白い旋風 吹き荒れる！



更に前進を
目指します！

監督 細瀬守男

温い御声援ありがとうございます。初めての1部リーグで苦戦の連続でしたが、皆さんの御支援のおかげで4位の成績が残せました。しかし、1部の卒ない攻撃やムード等に流され持前の打力が爆発せず、課題も多く残しました。得た自信とこの課題を克服し、来期こそ大暴れするよう日々の練習に励みます。

第43回全日本一般女子ソフトボール大会

苦しい展開ながらも全国大会出場権獲得！！

県大会の決勝の相手の日通工を下し順調に関東大会へ。関東大会では打撃不振でNEC山梨に不覚をとったものの、戸田総合病院を破り、3年連続全国大会の出場権を獲得した。



▲懸命の走塁、斎藤主将

第31回全日本実業団女子ソフトボール大会

3年連続、全国大会の出場権獲得！！

今シーズンの開幕戦ともなった全日本実業団県予選。山武ハネウェル、松下通信を圧倒的な強さで下し関東大会へ駒を進めた。関東大会では大徳ドレッサズに0-1で惜敗し、残りの2試合を1つも落とせない展開ながらも、NEC山梨戦では桜井の6打点を筆頭に猛打爆発で9-0と快勝！全国大会の代表権の残り一つの座をかけた東芝ライテック戦では、最終回に斎藤がセンターの頭上を越えるフェンスオーバーのサヨナラホームラン！／白い旋風の健在ぶりを



▲エース須永は今年も健在

横浜市民総合体育大会(五大都市大会)

2年ぶり3回目の優勝！！

7月14日(日)、横浜市三ツ沢公園球技場において、第42回五大都市体育大会が横浜市、大阪市、京都市、神戸市、名古屋市の各代表チームに



▲優勝のメダルを受取る全ナイン

よって行われ、ここでも白い旋風は吹き荒れた。小雨の降る本大会で、横浜市代表の我が日立ソフトウェアは、準決勝で京都市代表の京都大丸に4対0と快勝し、決勝戦へと駒を進めた。決勝の相手は大阪市代表の高島屋大阪店。息づまる投手戦の結果、最終回に1点をもぎ取り、晴れて2年ぶり3回目の優勝を勝ち取った。

1部リーグ通算成績6勝8敗で単独4位!!

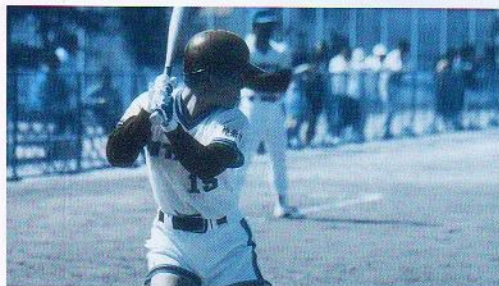
本年度から初加入の1部リーグを6勝8敗で乗り切り、単独4位の好成績をおさめた。また全節を通じてのベストナインに石井(二塁手)が選ばれた他、第三節の最優秀打撃賞を館田が受賞したことは来シーズンに大いに期待が持てた。

ここで1部リーグの第一節から第三節の我が日立ソフトウエアの戦績を振り返ってみる。

第一節 強豪相手に2勝2敗のスタート

5月3～5日広島県府中市大会は、昨年のリーグ1位、2位チームに敗れたものの2勝2敗の成績でスタートした。

- ★ 日立ソフトウエア 0-4 日立高崎(5月3日)
- ☆ 日立ソフトウエア 3-0 ミキハウス(5月4日)
- 再 日立ソフトウエア 0-0 豊田自動織機(5月4日)
- ☆ 日立ソフトウエア 3-2 トヨタ自動車(5月5日)
- ★ 日立ソフトウエア 0-6 太陽誘電(5月5日)

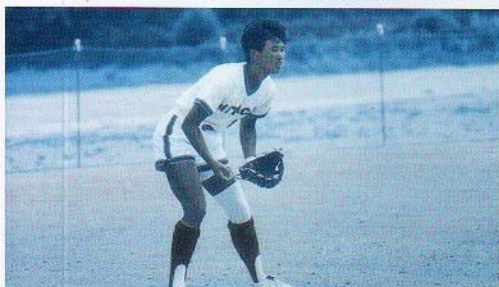


▲全節を通じてベストナインに選出された石井二塁手

第二節 強敵日立高崎を破る

7月27～29日の岩手県水沢市大会は、強敵日立高崎を破り通算成績4勝6敗とし、4位グループで終了した。

- ★ 日立ソフトウエア 0-2 日通工(7月27日)
- ★ 日立ソフトウエア 0-1 日本電装(7月27日)
- ★ 日立ソフトウエア 0-2 太陽誘電(7月28日)
- ☆ 日立ソフトウエア 3-0 日立高崎(7月28日)
- ★ 日立ソフトウエア 0-1 豊田自動織機(7月29日)
- ☆ 日立ソフトウエア 1-0 豊田自動織機(7月29日)



▲日立高崎を破る原動力となった佐藤外野手

日本リーグ1部最終成績表

順位	チーム名	試合	勝ち	負け	昨年順位
1	太陽誘電	14	13	1	2
2	日本電装	14	11	3	4
3	日立高崎	14	10	4	1
4	日立ソフトウエア	14	6	8	2部
5	豊田自動織機	14	5	9	5
6	日通工	14	4	10	3
7	ミキハウス	14	4	10	6
8	トヨタ自動車	14	3	11	7

6、7位は順位決定戦の結果。トヨタ自動車は2部優勝の大徳ドレスサズと入替え。またミキハウスは2部2位のシオノギ製薬との入替え戦の結果、2部降格が決定した。

第三節 単独4位の好成績で終了

9月28～30日にかけて行われた栃木県大田原市大会の最終節は、4試合中2試合がタイブレークにもつれこむ苦しい展開ながら2勝2敗と健闘した。

この結果、我が日立ソフトウエアは通算成績6勝8敗、単独4位という、1部新加入ながらも立派な成績でリーグを終了した。

- ★ 日立ソフトウエア 0-1 日本電装(9月28日)
- ☆ 日立ソフトウエア 5-0 日通工(9月28日)
- ★ 日立ソフトウエア 0-1 トヨタ自動車(9月29日)
- ☆ 日立ソフトウエア 2-1 ミキハウス(9月30日)



▲ルーキーながら8試合に登板した中山投手



▲第三節の最優秀打撃賞に輝いた館田内野手

今後の活躍を 期待します



史 閔越

ソフト

庶務課

充実した3年間でした。本当に良かったと思っています。

後援会の皆様、色々本当にお世話になりました。3年間皆様の温かい御声援本当にありがとうございました。



梅本 裕子

ソフト

304G

5年間、本当にありがとうございました。1部リーグで試合もできました。そして勝つ喜びも味わうことができました。

それも皆様の温かい応援があったからです。これからは職場

で頑張りたいと思います。ありがとうございました。

横田 祐子

ソフト

生技1G

3年という間、ソフトボールで色々学んだり、経験する事ができました。これからは、この経験を職場で生かし、頑張っていきたいです。今まで温かい御声援本当にありがとうございました。



秋山真由美

ソフト

N2G

後援会の皆様の温かい御指導・御支援により、充実したソフトボール人生を送ることができました。心から感謝申し上げます。これからはここでの経験を生かして頑張ります。

長い間本当にありがとうございました。



今年も温いご声援ありがとうございました



▲史のホームランに沸き立つ応援席



▲新曲も数多く取り入れたトランペット隊



▲勝利の瞬間!!大喜びの応援団

後援会員募集

お申し込みは後援会事務局へ

ソフト 庶務課 (福利係 村田 ☎2219)

システム 庶務課 (福利係 松原 ☎4937)



本号は悲願であった日本リーグ1部での戦いを報告することができた。試合結果は読んで頂いたとおりであり、大変レベルの高い、どちらのチームが勝ってもおかしくない程の好試合が展開された。

その中でリーグ初加入ながら、6勝8敗で単独4位の好成績をおさめたことは、来シーズンに大いに期待を持てた。

創部6年、後援会組織も今年から音楽班を創設し、応援も賑やかに行い、試合会場でも目立つようになってきた。ぜひ皆様も一度、試合会場に足を運んで頂きたい。そして来年は、チームが『真の日本一』になって、その報告ができることを楽しみにしている。

発行所/神奈川県横浜市戸塚区戸塚町5030
発行人/野口耕平

日立ソフトウェア女子ソフトボール部後援会
TEL:045-881-7161

女子ソフトボール部

第 15 号
平成4年7月

日立ソフトウェア



巻き起こせ 白い旋風
目指せ栄光!

輝け!! 日立ソフトウェア女子ソフトボール部

— '92シーズン開幕 白い旋風 巻き起こせ! —

頑張れ! 女子ソフトボール部



会長 名内 泰蔵



顧問 高須 昭輔

昨年の日本リーグ戦では、チームの持ち味のパワフルな打撃で4位の成績を残し、私達を大いに喜ばせてくれました。今年は、すでに日本リーグ前半戦を終了し3勝4敗の成績ですが、リーグ後半戦も持っている力を思う存分に発揮して頂きたい。後援会も前半戦以上のバックアップ体制をとり監督、コーチ、選手が大活躍できるような応援を展開してまいります。会員の皆様には、更に力強いご声援をお願いします。



日本リーグ第三節 (前半戦)迄を振り返って

監督 細淵 守男

大きな期待と御支援を頂いてスタートしました日本リーグ1部は、第三節を終わり3勝4敗と苦戦を強いられており皆様にもやきもきさせておりますことをお詫び致します。リーグ後半戦は、投打共、前半戦の反省と課題を克服してソフトウエアらしさを発揮して日本リーグに白い旋風を巻き起こすべく頑張ります。更に大きな御声援をお願い致します。

日本リーグ後半戦も

力強いご声援を



部長 本多 希久男

昨年は日本リーグの大会をはじめとする各大会に、皆様から多大なご支援を頂き誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。さて、今年はすでに日本リーグの大会は前半戦を終了し3勝4敗となっておりますが、細淵監督をはじめ選手たちもリーグ後半戦に向け練習に励んでおり皆様のご期待にそえるよう精一杯頑張る覚悟でございます。後半戦も尚一層のご声援を賜りますよう宜しくお願い致します。



日本リーグ前半戦 を振り返って

主将 斉藤 春香

日本リーグ前半戦では、ここぞというチャンスに今一つ力を出しきれず、持ち前のバッティングもあまり発揮することが出来ませんでした。リーグ4節からは前半戦の反省点を生かして、パワー溢れるバッティングとチャレンジ精神で後半戦の全勝を目指し、全員総力で頑張って参りますので、引き続き御声援の程お願い致します。

初の全日本代表にチームより選出される!

細淵監督と石井選手が 見事代表に!

全日本代表に初めて我がチームから選出された。第1次選考会において石井、須永、中山の3選手が選ばれ、愛知県トヨタスポーツセンターで行われた最終選考会では石井が見事に選ばれた。

また、細淵監督も全日本のコーチを務め、6月18日から7月1日の間、出雲市で第4回日・中・米女子ソフトボール大会、中国北京市でチャレンジャークップが実施された。北京では8ヵ国参加の中、日本は決勝トーナメントまで進んだが準決勝でオーストラリアに惜敗した。



▲石井亜由子選手

皆様の日頃の御支援のお蔭で全日本に選ばれることができました。6月11日~17日に島根県出雲市で日・中・米大会、18日~7月1日に中国の北京でチャレンジャークップ大会を行ってきました。初めての国際大会だったので、勉強になることばかりでした。日本は3位と世界のレベルに追いつきつつあります。この期間を無駄にすることがないように、これからも頑張っていきたいと思えます。

頑張れ! 石井選手

日本女子ソフトボールリーグ1部

3勝4敗、5位グループで中間点折り返えし

日本リーグが開幕し、試合も7試合とリーグ戦の中間点を過ぎたことになる。現在のところ3勝4敗と5位グループにとどまっているが、リーグ全体が混戦状態のため、残り7試合の成績次第では上位浮上のチャンスも大いに考えられる。

残り試合、白い旋風を巻き起こし、一戦一戦を確実に勝利へと結びつけて上位を目指してもらいたい。

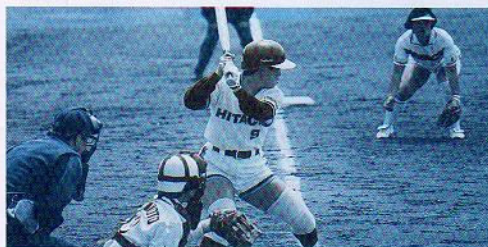
以下に第一節から三節の試合を振り返ってみる。

第一節 1勝1敗でスタート

第一節は4月18～19日に静岡市草薙球場で行われた。開幕試合の大徳戦は相手エースの楊を打ち崩せず敗れたが、続く第2試合では終盤に桜井、館田、松本のタイムリーで3点を奪い昨年リーグ2位の日本電装に圧勝した。この結果、1勝1敗で同率3位でリーグのスタートを切った。

★日立ソフトウェア 0-3 大徳ドレッサズ (4/18)

☆日立ソフトウェア 3-0 日本電装 (4/19)



▲好調桜井の力強い打席

第二節 2勝1敗で2位に浮上

第二節は5月2～4日にかけて金沢市専光寺ソフトボール場で行われた。1試合、2試合は須永の絶妙のピッチングで連勝し、3連勝を狙った太陽誘電戦は最終回に一打同点の機会を作ったが決定打が出ず惜敗した。しかし通算3勝2敗で王者太陽誘電を追走する2位に浮上した。

☆日立ソフトウェア 1-0 豊田自動織機 (5/2)

☆日立ソフトウェア 3-1 シオノギ製薬 (5/3)

★日立ソフトウェア 0-2 太陽誘電 (5/4)



▲須永、粘りのピッチングで相手打線をシャットアウト

日本リーグ1部順位表 (第三節終了時点)

順位	チーム名	試合	勝ち	負け	昨年順位
1	太陽誘電	7	6	1	1
2	豊田自動織機	7	5	2	5
3	シオノギ製薬	7	4	3	2部2位
3	日立高崎	7	4	3	3
5	日立ソフトウェア	7	3	4	4
5	大徳ドレッサズ	7	3	4	2部1位
7	日通工	7	2	5	6
8	日本電装	7	1	6	2

第三節 手痛い連敗を喫す

第三節は地元神奈川の厚木市玉川球場で行われた。

初日は雨天延期となり10日間延長された。我が日立ソフトウェアは日通工、日立高崎に打線の不調で手痛い連敗を喫し、通算3勝4敗と1つ負け越し、リーグ中間点で5位となった。

★日立ソフトウェア 0-5 日通工 (5/17)

★日立ソフトウェア 0-3 日立高崎 (5/27)



▲新応援部員も入った音楽班のダイナミックな演奏

今後の試合スケジュール

◎日本女子ソフトボールリーグ1部

第四節 神奈川県伊勢原市伊勢原球場

7/25 (土) 15:00~ 対大徳ドレッサズ

7/26 (日) 15:00~ 対日本電装

第五節 愛知県刈谷市刈谷市営球場

8/7 (金) 15:00~ 対豊田自動織機

8/8 (土) 13:00~ 対シオノギ製薬

8/9 (日) 13:00~ 対太陽誘電

第六節 群馬県高崎市高崎市営城南野球場

9/5 (土) 9:30~ 対日通工

9/6 (日) 13:30~ 対日立高崎

◎全日本一般女子全国大会 9/19~21 長野県戸倉市

多くの皆様のご声援を
今後お願いします

後援会組織が新しくなりました



前応援部長

松 永 芳 之



新応援部長

多 湖 和 男

ソフトボール部が創部されて7年、応援部役員として後援会活動を続けてきました。その間、2部への昇格、2部優勝、そして念願の1部リーグ入りと、想い出に残る出来事がたくさんありました。今年は1部優勝を目指し、皆で応援している訳ですが、シンボルスポーツの名にふさわしい職場起点の応援が望まれます。多湖応援部長のもと、今まで以上の、強力なチームワークのとれた応援活動を期待します。

長い間、ご支援ありがとうございました。

内緒話し時、「声大きい」と注意される私が、声の大きさを見込まれ、名誉あるソフトボール部後援会の応援部長を松永芳之氏から引継ぐことになりました。選手の皆様が、職場で楽しく仕事が出来、試合で練習の成果を発揮出来る様な応援活動を、職場で、スタンドで展開していきます。又、シンボル・スポーツの目的に合う様、職場での後援会活動にも、職場から選ばれた新応援部員の皆様と共に、力を入れていきます。

役 員

会 長	(ソフト) 名内本部長
副 会 長	(システム) 高須本部長
副 会 長	(ソフト) 小川副本部長、(システム) 鴨川副本部長、鎌田総務部長 日立労組ソフト支部 鶴飼委員長、松本市会議員
応 援 部 長	(ソフト) 多湖副部長 (N設)
応 援 班	班 長 (ソフト) 福島主任技師 (30)
	副班長 (システム) 早川主任技師 (医療シ)、(ソフト) 天井 (CS)、(システム) 春名 (教育セ)
	部 員 (ソフト) 森 (計画)、西部 (20)、青木 (30)、浜田 (1C)、岡 (2C)、瀬戸山 (言語)、徳丸 (A1)、須井 (マ開)、渡辺 (N設)、渡辺 (CS)、前田 (教育セ)、磯谷 (技術)、大串 (教材)
	【OG部員】 (ソフト) 白坂 (20)、梅本 (30)、舘山 (開設)、中村 (言語)、下村 (A1)、横田 (生技)、鈴木 (マ開)、秋山 (N設)、安藤 (QA)、西島 (CS)、大森 (技術)、木村 (経理)、栗田 (総務)
広 報 班	班 長 (ソフト) 野口主任技師 (生技)
	副班長 (システム) 小松主任技師 (4設)、(ソフト) 黒木 (3C)、桐越 (CS)、(システム) 谷部 (1設)
音 楽 班	部 員 (ソフト) 横田 (10)、深澤 (生技)、玉川 (QA)、安達 (経理)
	班 長 (システム) 野口副部長 (公共シ)
事 務 局	副班長 (ソフト) 藤田 (生技)
	部 員 (ソフト) 菊地 (20)、濱田 (DB)、伊藤 (図形)、有田 (CS)、遠嶋 (CS)、原 (総務)、一柳 (総務)
会 計 監 査	(ソフト) 渡辺課長 (総務)、(システム) 中山課長 (総務)
法 人 会 員	(ソフト) 岡田課長 (経理)、神崎 (経理)
法 人 会 員	日立SK、日立MS、日立INS、日立CU、日立SEK、日立GP、日立TO、日立情報、日立CE、日立TS、日立NS、日立機電、日立CCL、HINET、HBM

後援会員募集

お申し込みは後援会事務局へ

(ソフト) 庶務課 (福利係 村田 ☎2219)
(システム) 庶務課 (福利係 松原 ☎4934)



前半3節の戦績は、3勝4敗と本来の実力に比べ、5位と低迷している。リーグ全体も混戦模様であり、今後の試合は、一戦一戦気を抜けない状況です。後半の第4節は、地元神奈川での開催であり、選手一同

はりきっていますので、多くの皆様の応援をお願いします。また、本会報も、PRの拡大に向け、2回/年から3回/年発行していきますので、ご期待下さい。

発行所/神奈川県横浜市戸塚区戸塚町5030
発行人/野 口 耕 平

日立ソフトウェア女子ソフトボール部後援会
TEL: 045-881-7161

女子ソフトボール部

第 16 号

平成4年11月

日立ソフトウェア



巻き起こせ 白い旋風
目指せ栄光!

輝け!! 日立ソフトウェア女子ソフトボール部

'92日本リーグを振り返って

リーグ3位の成績をバネにさらに上位を



会長 名内 泰 蔵



顧問 高 須 昭 輔

今シーズンの全日程を終了し、リーグ戦では第3位の好成績を残し、全日本選手権初出場も果してくれました。これも、選手の常日頃のひたむきな努力と、後援会会員の皆様一人ひとりの温かいご支援の成果だと思います。

来シーズンは、リーグ第3位の成績をバネにしてさらに上位を目指して頂きたいと思います。会員の皆様には今までに増してご支援をお願い致します。

今後とも温かいご声援を



部長 本 多 希 久 雄

日本リーグも全節を終了し、成績は8勝6敗と日本リーグ第3位を確保することができました。又、創部以来、初の日本選手権への出場を果たすことができました。これも偏に皆様の温かいご支援ご声援の賜物と感謝申し上げます。既にチームは、細淵監督を中心に、コーチ、選手が全員一丸となってオフの練習に取り組んでおります。会員の皆様には更に温かいご支援ご声援をお願い致します。



来年こそ!の気迫で

監督 細 淵 守 男

今年は、日本リーグ3位以内入賞を目標に頑張ってきましたが後援会の皆様の温かいご支援のおかげで何とか3位になることができました。ただし、同一チームに連敗するなど課題も多く残りましたが、選手は日本リーグのムードにも慣れのびのびプレーしてくれました。現在、来年こそ!の気迫で練習に取り組んでいます。ご期待下さい。

1年間ご声援ありがとうございました。



さらに上位を目指して 頑張ります

主将 斎 藤 春 香

前半戦は、持ち前のバッティングをなかなか生かすことが出来ず、3勝4敗で負け越してしまいました。しかし、後半戦応援して下さる皆さんのために、何とかして挽回をはかろうと全員総力で奮起し、チャンスに快打も出てその結果3位で終わることが出来ました。これも皆様の絶大なご支援ご声援の賜物と感謝申し上げます。来シーズンは更に上を目指し頑張ります。引き続きご支援の程お願い致します。

ソフトボール部副部長 森内10部長から長谷川30部長へ



森内 康 浩

今年もまた前年度を上回る成績をあげることができましたが、これは選手、指導陣それに後援会のみんが気持をひとつにして着実な努力をしてきた結果だと思います。我々のチームがさらに上を目指すには、関係者それぞれが、自分の立場なりに、「一流になるのだ」という自覚を持つ必要があると思います。私も来年からは、一後援会員として、一流の声援を送るつもりです。そしてこれまで以上に、皆様とのお付合いを大切にさせていただきます。



長谷川 栄

前任の吉田、森内副部長他関係者の方々が長年かけて築かれた人の輪(和)を大切に、本田部長の下、一日でも早く皆様のお役に立てよう頑張りますので、よろしくお願い致します。今シーズン1部リーグ第3位の好成績をバネに、来シーズンは、より一層の飛躍を目指しますので、後援会の皆様のより一層のご支援をお願い致します。

日本女子ソフトボールリーグ1部

通算成績8勝6敗！3位の好成績でリーグを終了

リーグ前半終了時点で3勝4敗、同率5位と苦しい立場から後半戦は5勝2敗と巻き返し、終ってみれば堂々のリーグ3位を確保した。この結果、創部以来、初の日本選手権の出場権を獲得すると共に、1部リーグ入りしてから4位、3位と着実に順位を上げてきており、来シーズンに大いに期待が高まってきた。ここで第四節から第六節の日立ソフトウェアの戦績を振り返ってみる。

第四節 地元神奈川で2連勝

第四節は日立ソフトウェアがホストチームとして伊勢原球場にて行われた。第1試合、大徳ドレッサズに2点を先行されたものの中島の同点打、さらに延長11回、桜井のサヨナラで決着。対日本電装戦は先発の須永が頑張れば、中島が連日のタイムリーで見事地元で2連勝！3位に浮上した。

☆日立ソフトウェア 3-2 大徳ドレッサズ (7/25)

☆日立ソフトウェア 1-0 日本電装 (7/26)



▲桜井サヨナラタイムリー！

第五節 2勝1敗で3位を維持

リーグの行方を決定づける第五節は愛知県刈谷市で行われた。第1試合、豊田自動織機のR・カサレツの立上りを攻め、中島、桜井の連続ヒットで1点を先取。これを須永が守り切った。シオノギ製薬戦も3回裏に貴重な1点を先取し、須永が2試合連続の完封勝ち！太陽誘電に敗れたものの、通算7勝5敗とし、最終節での上位進出のチャンスを残した。

☆日立ソフトウェア 1-0 豊田自動織機 (8/7)

☆日立ソフトウェア 1-0 シオノギ製薬 (8/8)

★日立ソフトウェア 0-6 太陽誘電 (8/9)



▲2試合連続完封のエース須永

日本リーグ1部最終順位表

順位	チーム名	試合	勝ち	負け	昨年順位
1	太陽誘電	14	12	2	1
2	日立高崎	14	9	5	3
3	日立ソフトウェア	14	8	6	4
4	豊田自動織機	14	8	6	5
5	大徳ドレッサズ	14	6	8	2部1位
5	シオノギ製薬	14	6	8	2部2位
7	日通工	14	5	9	6
8	日本電装	14	2	12	2

*勝点は同じだが、リーグ規定により日立ソフトウェアが単独3位。

*日本電装は2部1位の日本精工石部と入替え。

*日通工は2部2位の日立工機と入替え戦の結果、2部降格。

第六節 日立高崎にサヨナラ勝ち

最終節となる第六節は高崎市で行われた。第1試合、日通工の集中打に須永が早々とKOされ1敗。しかし最終戦の日立高崎戦でチームは燃えた。2回裏、5安打を集中し2点を先制！相手エースを早くも攻略。須永は不運なヒットで3回に1点、6回に同点となる1点を失うが、最終回に無死一・二塁で中島が左中間へサヨナラ打！リーグ戦の有終の美を飾ると共に、リーグ単独3位を決定づけた。

★日立ソフトウェア 0-4 日通工 (9/5)

☆日立ソフトウェア 3-2 日立高崎 (9/6)



▲中島(宏)のサヨナラ打で日立高崎を下す



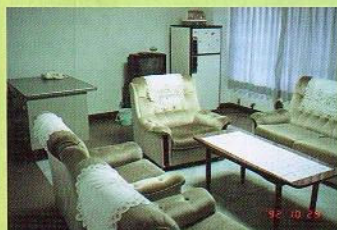
▲最終戦の劇的勝利の瞬間

ソフトボール部合宿所球心寮へ移転

去る9月15、16日の両日に女子ソフトボール部の合宿所が春日寮から球心寮(旧矢部寮)へ移転しました。球心寮は、(ソフト)から徒歩15分の場所にあります。今までの合宿所と違い、全室個室、ミーティングルームは20畳あり、トレーニングルームは選手の筋力強化を図るためのトレーニング用具がいっぱい、全室エアコン付、又、中庭が広いのでピッチャー等のピッチング練習も可能になりました。廻りの環境も静かで旧合宿所(春日寮)とはずいぶん違うイメージの合宿所ではないかと思えます。会員の皆様にも、ぜひ一度お立ち寄り頂き日本リーグのチームがどのような環境下で生活しているか見学してみてください。



▲筋力トレーニングでパワーアップ



▲応接室も完備



▲球心寮玄関前



▲落ち着いたムードの食堂

今年も温いご声援ありがとうございました



▲地元神奈川での大応援団



▲サヨナラ勝利に沸き立つ応援席



▲伊勢原大会では音楽隊も演奏



平成2年に2部リーグ入りし、その年すぐに1部リーグ入り。平成3年初の1部リーグで堂々の4位、さらに2年目の今年は3位と着実に順位を上げてきた。次なる狙いは優勝争いに加わり栄冠を勝ち取ると夢見るのは私だけではないと思う。今年のリーグ前半を3勝4敗と負け越した時は、多少の不安があったが、後半戦5勝2敗と巻き返し見事に3位を確保した裏には選手の日頃の努力があったこそと考える。

得失点差から見ると、よく8勝したと思うが、やはりここの一番の集中力の結果であり、日々の練習の成果であると確信している。さあ来年こそは日本一を!

来シーズンも皆様の温いご声援とご支援をお願いします。

後援会員募集

お申し込みは後援会事務局へ

(ソフト) 庶務課 (福利係 村田 ☎2219)

(システム) 庶務課 (福利係 松原 ☎4937)

発行人/神奈川県横浜市戸塚区戸塚町5030

発行人/野口耕平

日立ソフトウェア女子ソフトボール部後援会

TEL: 045-881-7161

女子ソフトボール部

第 17 号

平成5年7月

日立ソフトウェア



**巻き起こせ白い旋風
目指せ栄光！**

輝け!! 日立ソフトウェア女子ソフトボール部

ミラクル旋風吹き荒れる！



会長 山本晃司



顧問 内名泰蔵

今年こそ
大きな成果を

1部リーグ昇格3年目を迎えた今年は、今まで磨いてきたソフトウェア打線が爆発し、従来のソフトボールでは見られなかったスリル満点のゲームで、我々だけでなく一般ファンの人にも大きな感動を与えてくれました。結果は、第4節を終了し7勝2敗で首位をキープしております。これは細淵監督を始めとするコーチ、選手の常日頃の努力の結晶であります。又昨年より関連会社の皆様にもご支援を賜っており、紙面を借りて御礼申し上げます。(ソフト)、(システム)、関連会社の皆様の力を合わせ今年こそ大きな成果がでるよう更なるご支援ご声援をお願い致します。

(6/21付で高須顧問が退任され、名内会長が顧問に、新会長に(ソフト)山本本部長が就任されました。)



一人でも多くの
ご声援を

部長 本多希久雄

今年の日本リーグは、すでに前半戦第4節を終了し7勝2敗と怒濤の快進撃により首位をキープしております。これも偏に皆様方の温かいご支援ご声援の賜物と心から感謝申し上げます。

現在チームは持ち前のパワフルな打撃に更に磨きをかけるべく毎日、暑い中練習に励んでおります。日本リーグは、9月に第5節、6節(最終節)がありますが、念願の優勝に向け、チーム一丸となって頑張りますので、後援会の皆様の更なるご支援ご声援宜しくお願い申し上げます。

日本リーグ前半戦(第1～4節)を振り返って



更なる飛躍の年に
すべく全力投球を

監督 細淵守男

「一球への執念で勝利を」をテーマにしてスタートした日本リーグは、オープニングゲームで敗れたものの持前の粘りある打線で7勝2敗の成績でした。第4節を終了して、「打てる」、「走れる」ことに選手は更に自信を深めてくれた様子です。又、応援団を始めとする後援会、父兄会の皆様に地域で多勢のご声援を送って頂き私達に多くの力を与えて頂きました。後半は、失点を減らし更なる飛躍の年にすべく全力投球します。引き続き宜しくご声援下さるようお願い申し上げます。

第1節 日立高崎戦で見た逆転劇

4/17～18に長浜ドームで行われた開幕戦。日本精工戦は相手エースの張のライズ系の速球に手が出ず、16三振を奪われ完敗。続く高崎戦も2点を先制される苦しい展開。しかし、土壇場で廣田、加藤のタイムリーにより同点/延長に入った8回には、一死一、二塁で新人の梨羽がセンター前に勝ち越しのタイムリー/鮮やかな逆転劇で、1勝をものにした。

	1	2	3	4	5	6	7	計
日立ソフトウェア	0	0	0	0	0	0	0	0
日本精工石部	0	2	0	0	0	1	×	3

	1	2	3	4	5	6	7	8	計
日立ソフトウェア	0	0	0	0	0	0	2	1	3
日立高崎	0	1	0	0	1	0	0	0	2

第2節 ミラクル打線で太陽誘電に逆転

第2節は4/23～25に地元の玉川球場で行われた。初戦のシオノギ戦では廣田の2ランホームで逃げきり、続く日立工機戦では大津、廣田の先制タイムリーで連勝した。最終日は昨年の覇者太陽誘電戦。500名を越す大応援団の見守る中、2本のホームランを浴びるなど、計4点を奪われ、良い所が無いまま最終回へ。しかし最終回にミラクル打戦が大爆発!一死一、二塁で大津がその差一点に迫る右中間二塁打で反撃。なおも、一死一、三塁で桜井が走者一掃の逆点サヨナラタイムリー!/奇跡的な大逆点劇を演じ見事に3連勝/通算成績でも単独首位におどり出た。

	1	2	3	4	5	6	7	計
シオノギ製薬	0	0	0	0	0	0	1	1
日立ソフトウェア	0	2	0	0	0	0	×	2



▲2ランホームランの廣田を迎える全選手

日本リーグ7勝2敗で首位併走!

	1	2	3	4	5	6	7	計
日立工機	0	1	0	0	0	0	0	1
日立ソフトウェア	2	0	0	0	1	0	×	3

	1	2	3	4	5	6	7	計
太陽誘電	2	0	0	0	0	2	0	4
日立ソフトウェア	0	0	0	0	1	0	4×	5



▲大逆転で太陽誘電にサヨナラ勝ち!

第3節 投打で大徳ドレッサズを圧倒

第3節は愛知県田原町営グラウンドで5/8~9にかけて行われた。初戦の大徳戦は、梨羽の先制タイムリーで先行。その後も大津のタイムリーなどで相手エースのD・デイをKO! 好調打戦と共に須永が3安打に抑え完勝した。続く豊田戦、相手エースは今リーグ屈指の好投手のM・スミス。元金米代表だけあり左から繰り出す豪速球にランナーは出しても後続を断ちきられる。初回にスクイズで1点を先行されるが、5回に梨羽の三塁打と加藤のタイムリーで同点に追いつく展開。

しかし、6回裏、二死一塁から左翼線に不運なタイムリーを打たれ惜敗した。試合は敗れたものの、今リーグのNo.1ピッチャーから1点を長打で奪ったことは今後に期待が持てた。

	1	2	3	4	5	6	7	計
大徳ドレッサズ	0	0	0	0	0	0	0	0
日立ソフトウェア	0	1	3	0	1	0	×	5

	1	2	3	4	5	6	7	計
日立ソフトウェア	0	0	0	0	1	0	0	1
豊田自動織機	1	0	0	0	0	1	×	2



▲大徳ドレッサズを3安打完封したエース須永

日本リーグ1部順位表(第4節9試合終了時点)

順位	チーム名	試合	勝ち	負け	昨年順位
1	日立ソフトウェア	9	7	2	3
1	豊田自動織機	9	7	2	4
3	太陽誘電	9	6	3	1
4	日本精工石部	9	5	4	2部1位
5	日立高崎	9	4	5	2
6	大徳ドレッサズ	9	3	6	5
7	シオノギ製薬	9	2	7	5
7	日立工機	9	2	7	2部2位

第4節 逆転、逆転で首位を維持

第4節は5/15~16に尼崎市記念運動公園で行われた。打戦好調の我が日立ソフトウェアは日本精工戦で逆転されるものの、取られたら取り返すミラクル打戦がまたもや爆発。石井の長打などで再逆転を演じ、開幕戦の雪辱を果たした。

続く高崎戦は2回に斎藤のレフトオーバーの三塁打で一挙に逆転。須永は初回に犠牲フライで1点を奪われるが、5回まで許したヒットが初回の一本のみという完璧なピッチング。

しかし6回、エラーからリズムを崩し4連続長打を浴び同点とされる。取られたら取り返す自慢の打線はすぐに反撃。二死満塁から桜井がライト前に決勝打! 粘る高崎を突き放し通算成績7勝2敗で首位を維持した。

	1	2	3	4	5	6	7	計
日本精工石部	0	0	4	1	0	0	0	5
日立ソフトウェア	1	0	2	3	0	0	×	6



▲センターオーバーの同点打を放った石井内野手

	1	2	3	4	5	6	7	計
日立高崎	1	0	0	0	0	3	0	4
日立ソフトウェア	1	3	0	0	0	1	×	5



▲2回に逆転三塁打を放った斎藤の走塁

引き続き盛大なご声援をお願いします

今後のスケジュール

	会 場	期 日	開 始	対戦相手
1 部 リ ー グ	第5節 滋賀県長浜市 長浜ドーム	9/17(金)	12:00	シオノギ製菓
		9/18(土)	12:00	日立工機
		9/19(日)	16:00	太陽誘電
1 部 リ ー グ	第6節 群馬県高崎市 高崎市営城南野球場 (太陽誘電)	9/25(土)	11:00	大徳ドレッサズ
		9/26(日)	13:00	豊田自動織機

☆第48回国民体育大会

関東予選……8/28～30(群馬県)

全国大会……10/24～29(香川県)

☆五大都市大会

7/10、11(京都府)

☆第22回全日本選手権大会

10/9～12(愛知県安城市)

()内はホストチーム。第6節は全チーム同一会場。



毎試合、ハラ・ハラ、ドキ・ドキの連続。途中負けていても逆転パワーで信じられない劇的な試合の連続。本当に今年の応援席は燃えています。選手と応援団、グラウンドとスタンドが一体となって相手チームと戦っています。

応援部長 多湖和男

各職場の皆さん、ご父兄の皆さんの多くの方々、毎試合、応援に来ていただき、本当にありがとうございます。9月からの後半戦も、今まで以上に皆様と一緒に応援し燃えたいと思います。皆様、一緒に燃えましょう。



▲逆転、逆転でトランペット隊も盛り上がる



▲地元神奈川での大応援団



▲チャンスに沸き立つ応援席

後援会員募集

お申し込みは後援会事務局へ

〔ソフト〕 庶務課 (福利係 村田 ☎2219)

〔システム〕 庶務課 (福利係 松原 ☎4934)



▲尼崎でも繰り広げられた大声援



1部リーグ9試合を消化した段階で、通算成績7勝2敗で同率首位。しかも試合内容が逆転、逆転の連続であり、見ている方は非常におもしろい事と思う。

しかし、プレーしている選手は1点差ゲームが多く、精神的にも大変なことを考える。

普段の厳しい練習で身に付けた技術と自信、さらにその中で養われた強い精神力が今までの好成績に表われているように思う。応援も地元神奈川での大応援団、尼崎では関西開発センタを始め、関連会社の皆様の多くの御声援により大いに盛り上りを見せている。1部リーグも残すところ5試合であり、創部以来の念願である日本一に手の届く位置に付けている。今後共後援会員の皆様の御声援をお願いしたい。

発行所/神奈川県横浜市戸塚区戸塚町5030

発行人/野口耕平

日立ソフトウェア女子ソフトボール部後援会

TEL: 045-881-7161

女子ソフトボール部

第 18 号

平成5年12月

日立ソフトウェア



6年間エースとして、日本リーグに大きく
貢献した須永投手です。
来年からは、マネージャーで頑張ります。

巻き起こせ白い旋風 目指せ栄光！

輝け!! 日立ソフトウェア女子ソフトボール部

'93日本リーグを振り返って



会長 山本晃司



顧問 内田泰典

来シーズンこそ
優勝を

今シーズンは、念願の優勝こそ逃しましたが昨年の勝星を上回る第3位の成績でした。これも選手の常日頃の努力の成果であり、又会員一人ひとりの温かいご支援の賜物と思います。

本年は、ベストナインに我がチームから4名、全日本に3名が選出されるなど個人においても活躍が目立った年でもありました。また、全国各地で沢山の人の熱い声援も頂いて大変うれしく感じました。今シーズンは終了しましたが、来シーズンこそはこれまで培った力をもとにぜひ優勝して頂きたいと思ひます。会員の皆様には今まで以上のご支援ご声援をお願い致します。



部長 本多希久雄

今後とも更なるご支援を
お願いします

日本リーグも全節を終了し、成績は10勝の勝星を上げ第3位を確保することが出来ました。特に今季は優勝争いに加わって、全節を通じ最後の一球まで観衆を引きつけたゲームが多く選手はかなり自信をつけ、個々の技量を向上することができました。又、日本一のベストナイン賞に4名の選手、全日本代表に3名の選手が我がチームから選出されたことは他の選手への大きな励みになったと思います。チームは、来季に向け細瀬監督を中心に、コーチ、選手が一丸となってオフのトレーニングに取り組んでおります。会員の皆様には、今後共更なるご支援をお願い致します。

日本リーグ連算成績10勝4敗！3位の好成績でリーグを終了



来年は本当の期待に応え
られるように頑張ります

監督 細瀬守男

「今年こそ」の意気込みを持ってスタートした日本リーグも第3位に終わりました。攻撃面では従来からの努力の成果が着実に表われ打率、打点等リーグ第1位の成績が出せ、打つソフトボールが徐々に浸透しつつあります。アメリカ、中国の好投手が多い中よく頑張ったと思います。そしてベストナインも4名選出されチームに大きな財産ができました。又、全国各地で熱心に声援頂いた多くの皆様に感謝申し上げます。来年は防御面でも攻撃に負けない強固なものをつくり上げ本当の期待に応えられるよう頑張りますので引き続き宜しくお願いします。

日本リーグ1部戦績表

順位	チーム名	試合	勝ち	負け	昨年順位
1	太陽誘電	14	11	3	1
2	豊田自動織機	14	11	3	4
3	日立ソフトウェア	14	10	4	3
4	日立高崎	14	7	7	2
5	日本精工石部	14	6	8	2部1位
6	シオノギ製薬	14	4	10	5
7	大徳ドレッサズ	14	4	10	5
8	日立工機	14	3	11	2部2位

◎1、2位は決定戦の結果。

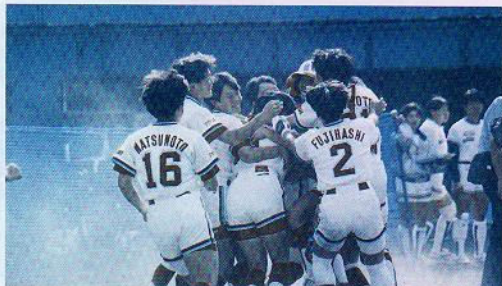
◎6、7位はその相手との対戦成績による。

◎来年度は2部リーグの上位4チームが昇格し、合計12チームのリーグ構成となる予定。

終盤まで繰り広げた優勝争い

第4節まで優勝争いを繰り広げていたが、第5節の対シオノギ戦で手痛い一敗を喫し、自力優勝が消える。しかし、最終節で大徳ドレッサズを下し、最終戦は豊田自動織機戦。

豊田はこの試合に勝てば優勝、負ければ太陽誘電との決定戦に持ち込まれる可能性が高いだけに必死の構え。0-0で迎えた延長10回裏、一死満塁から代打浦川がカウント2-0で思い切り良くスクイズノこれが成功し、最後に見せた意地のサヨナラ勝ち/優勝は逃したが堂々の3位で幕を閉じた。



▲豊田自動織機の優勝を阻止するサヨナラ勝ちノ

1部リーグベストナインに4名が選出される!

加藤 一塁手 (打率.344)

多くの皆様のお陰でベストナインを頂くことが出来ました。今までプレーしてきて、まさかこのような賞を頂けるとは思っていませんでした。ソフトウェアでプレー出来たからこそ、手にすることが出来たと思います。ご支援、ご声援、ありがとうございました。



石井 遊撃手 (打率.344 2年ぶり2回目)

皆様の日頃の温かいご支援のお陰で、2度目のベストナイン賞を頂くことができました。大変名誉な賞なので、すごく光栄に思っています。これからもこの賞に誇りを持って頑張ると共に、真の目標である、日本一を達成すべく、全力を尽くします。ありがとうございます。



日本女子ナショナルチームに3名が選抜される

平成6年7月にカナダ・セントジョンで開催される第8回世界女子選手権大会に向け、全日本代表候補選手として我がチームより3名が選出されました。(選手名は下記参照) また、11月23日から30日まで兵庫県淡路島において強化合宿が開催されました。今後も皆様の応援宜しくお願い致します。



加藤 内野手



石井 内野手



大津 外野手

本年度の1部リーグのベストナインに我が日立ソフトウェアから4名の選手が選出されました。ベストナイン4名はチームとしてもトップであり、リーグ戦における成績と共に、各人のプレーが、そのポジションで高く評価された結果です。

廣田 三塁手 (打率.293)

皆様の日頃のご支援、ご声援のお陰で日本リーグのベストナインに選ばれました。まさか選ばれると思っていなかったのに信じられませんでした。選ばれたからには、これを自信とし、来年は今年以上に力をつけてチームが日本一になるための原動力として頑張っていきます。



大津 外野手 (打率.378)

皆さんのお陰ではじめてこのような賞をいただく事ができました。ありがとうございます。

ベストナインというので満足せず、No.1を目指していきます。見ている人達が熱くなる試合、プレーができる選手になりますので、これからも応援お願いします。



栄光を目指し職場でスタンドで応援を



多湖 応援部長

今年の試合は、グラウンドの選手とスタンドの応援団が一体となった印象深い勝負の連続でした。監督、コーチそして選手の皆さん、おつかれ様でした。ご父兄そして後援会の皆さん、力強い声援を本当にありがとうございました。我がチームは、一段と強くなりました。来年は、更に強くなります。日立ソフトウェアの栄光を目指し、職場でスタンドで、応援しましょう。皆さんのご支援をお願いします。

今後の活躍を 期待します



松本妙子 (ソフト) A17G

後援会の皆様の力強いご支援の中でソフトボールが出来た事にとっても感謝しています。そして、5年間で学んだ事を今後の人生や、仕事に役立てて行こうと思います。

今まで多くのご支援、ご声援、本当にありがとうございました。



加藤洋子 (ソフト) 庶務課

5年間ご支援、ご声援ありがとうございました。この5年間、常に上昇し3部から1部を経験することが出来ました。このような環境の中プレーをさせて頂き感謝しています。これからはソフトボール部が日本一になる様応援に行きたいです。今までどうもありがとうございました。

私設応援団紹介

栃木県大田原市支部長の渡辺さんを筆頭に総勢80名の応援団が2年前に結成されました。栃木県よりバス1台チャーターして各球場へ乗り込んで応援をして頂いております。又、静岡県浜松市ヤマハの渡辺さんも同様に毎回応援に来て頂いております。どちらもハッスルして応援して頂いております。今後共、宜しくお願いします。



▲高崎市で盛大な応援を頂いた太田原支部後援会の皆さん



▲愛知県田原町での大声援、東海地区私設応援団の皆さん

今シーズン限りで5名の選手の方々が退部されました。これまでの活躍に対して、心から拍手を送ります。今後とも職場において、持ち前のファイトで頑張ってください。



桜井初美 (ソフト) 図形管G

4年間、盛大なるご支援、ご声援、本当にありがとうございました。この4年間で、沢山の幸せを頂きました。私達を応援して下さいる皆さんと出会えたことや、一生の友

となる素晴らしい仲間に出会えたこと・・・本当に最高の4年間でした。皆さん、ありがとうございました。



堂山智子 (ソフト) 第2技術課

部で過ごした4年間、沢山の皆様にお世話頂いた事大変感謝しています。その中でも、後援会の皆さんの温かいご声援は、私にとって何よりの励みでした。これからは、皆さんと共にソフトボール部を応援していきますので、どうぞよろしくお願いします。



河村由美 (ソフト) 勤労課

入社以来3年間、ソフトボールを通じて本当にいろいろな事を学びました。一つの目標に向かって、がむしゃらに打ち込んだ日々。悔し涙も嬉し涙もたくさん流しました。

3年間このような素晴らしい環境、チームの中でプレー出来た事を心から感謝します。本当にありがとうございました。



各チームとも戦力が拮抗しての後半戦、大いに期待が持てたが、最終的には惜しくも「日本一」を逃したものの、楽々3位をキープしての終了であった。グラウンドとスタンドが一体となった戦いを繰り広げた結果である。特に、チャンス時の「アイヤー」声援は、大いに盛り上がりを見せてくれたが、グラウンドでのプレッシャは、想像以上のものである。よく頑張ってくれた。忙しい折応援に来て頂いた多くの皆様に、紙面をかりてお礼申し上げます。我がチームも戦力的に厚みが出てきており、来年の日本一を目指した「白い旋風」を大いに期待し、今後とも後援会員の皆様のご支援をお願いしたい。

女子ソフトボール部

第 19 号

平成6年8月

日立ソフトウェア



**巻き起こせ白い旋風
目指せ栄光！**

輝け！！ 日立ソフトウェア女子ソフトボール部

'94日本リーグ前半を振り返って



会長 山本晃司



顧問 内名泰蔵

昨年以上の
大きな成果を!!

1部リーグ4年目を迎えた今年は、(ソフト)25周年、ソフトボール部創部10年目という記念の年ではありますが、前半戦を終了し、8勝2敗の快進撃で首位をキープしております。これも良き指導者であります、細淵監督、コーチを始め選手の日頃の努力の結晶であります。又、関連会社、選手のご父兄の皆様には、各開催地のご声援を賜わり心から御礼申し上げます。今年こそ、昨年以上の大きな成果がでるよう(ソフト)、(システム)、関連会社の皆様の、更なるご支援ご声援をお願い致します。



日本リーグ
初Vに向けて!!

部長 高橋憲弘

今年の日本リーグは、すでに前半戦第4節(10試合を消化)を終了し8勝2敗でAグループ単独首位となっております。これも偏に皆様方の温かいご支援ご声援の賜物と心から感謝申し上げます。現在チームは、後半戦にそなえ、毎日暑い中練習に励んでおります。日本リーグ後半戦は、11月に第5節、第6節、決勝トーナメント戦が続けて行われますが、念願の日本リーグ初Vに向け、チーム一丸となって頑張りますので、後援会の皆様の絶大なご支援ご声援宜しくお願い申し上げます。

(5/21付で本多部長が退任され、新部長に(ソフト)高橋総務部長が就任されました。)



気迫と執念で!!

監督 細淵守男

(ソフト)25周年、ソフトボール部10年という節目の年であり日本リーグ初優勝の花を添える為に頑張ってきました。皆様方の絶大なご支援、ご声援のおかげで前節を終了8勝2敗の首位で折り返すことができましたが、惜敗もあり反省すべき点をきちんとチェックし、後半に備えたいと考えています。選手は普段の力を発揮すれば勝てると、自信を持ってくれたと思います。気迫と執念で必ずや所期の目的を達成すべくチーム一丸となって頑張りますので引き続き宜しくお願い致します。

第一節 3連勝で開幕ダッシュ!

本年度から1部リーグも12チームとなりA、Bグループに分かれての戦いとなった。フェンスも60mと狭くなり、本塁打も数多く出るシーンが期待され、より一層スリリングな試合が予想された。その期待通り開幕戦では大津の先制打で先行すると田村がダメ押しホームランを放ち快勝! 続く日本精工戦ではルーキー石川が散発3安打の快投を見せ連勝した。さらにトヨタ自動車戦では、主砲斎藤が先制、サヨナラの2本の本塁打を放ち、重量打戦と新戦力の投手陣がかみ合い、見事3連勝を飾り、優勝に向け好調な開幕ダッシュを果たした。

	1	2	3	4	5	6	7	計
大徳ドレッサズ	0	0	0	0	0	0	0	0
日立ソフトウェア	0	0	3	1	2	0	×	6

	1	2	3	4	5	6	7	計
日本精工	0	0	0	0	0	0	0	0
日立ソフトウェア	0	2	1	0	1	1	×	5

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	
トヨタ自動車	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	
日立ソフトウェア	0	1	0	0	0	0	0	0	1	×	2

全日本代表に3名選出される



斎藤内野手



石井内野手



山口投手

上記3名が全日本選手として選出されました。現在までにオーストラリア、アメリカ、カナダと遠征を重ねております。今後は、10月に広島県で開催されるアジア競技大会に出場する予定です。応援、宜しくお願い致します。



▲斎藤、先制・サヨナラ2本の本塁打で試合を決める

Aグループ8勝2敗で単独首位!

1部Aグループ順位表(第4節終了時点)

順位	チーム名	試合	勝ち	負け	昨年順位
1	日立ソフトウェア	10	8	2	3
2	トヨタ自動車	10	7	3	2部2位
3	日本電装	10	6	4	2部1位
4	太陽誘電	10	6	4	1
5	大徳ドレッサズ	10	1	9	7
6	日本精工	10	0	10	5

1部Bグループ順位表(第4節終了時点)

順位	チーム名	試合	勝ち	負け	昨年順位
1	日立高崎	10	9	1	4
2	豊田自動織機	9	7	2	2
3	日立工機	10	5	5	8
4	シオノギ製薬	9	4	5	6
5	日通工	10	4	6	2部2位
6	松下電工	10	2	8	2部2位

(豊田自動織機とシオノギ製薬戦は第一節が雨の為、再試合)

第二節 石川、太陽誘電相手に完封劇

第二節の初戦は波に乗っている日本電装戦。初回に先発、中島(加)の自らのエラーにより2点を失う苦しい展開。さらに3点を先行されるが4回までに1点差と打線も追いつける。6回には中島(加)が逆転3ランを放つが、判定がファウルにくつ返り幻の本塁打となって1点差で敗れた。続く試合は昨年の覇者・太陽誘電戦。全日本級の投手の攻略がポイントとなったが初回、田村のタイムリーで先制すると3回には斎藤田村で2点を追加/投げたは石川が強力打戦相手に散発2安打と堂々の完封劇を演じ、大きな1勝をものにした。

	1	2	3	4	5	6	7	計
日本電装	2	0	3	0	0	0	0	5
日立ソフトウェア	0	0	3	1	0	0	0	4

	1	2	3	4	5	6	7	計
日立ソフトウェア	1	0	2	0	0	0	0	3
太陽誘電	0	0	0	0	0	0	0	0



▲昨年の覇者、太陽誘電相手に見事2安打完封の石川投手

	1	2	3	4	5	6	7	計
日立ソフトウェア	0	0	0	0	0	0	0	0
豊田自動織機	1	0	0	0	0	0	X	1

	1	2	3	4	5	6	7	計
日立ソフトウェア	0	0	3	0	0	0	0	3
シオノギ製薬	0	0	0	0	0	0	0	0



▲散発3安打と好投した中島(加)投手

第四節 単独首位で前半折返し!!

第4節は、山形県白鷹町スポーツ公園で大徳ドレッサズ、日本精工と対戦した。単独首位で折り返すには、一つも負けられない。初戦は大徳ドレッサズ。地元山形で中島(加)も奮闘したが2点を先制され苦しい。しかし、自慢の打線が爆発し田村の3号逆転3ランなどの猛攻で快勝/次の日本精工戦では、6回まで無安打と苦しいが、最終回に眠っていた打線に火がつき一気に5点を奪い、単独首位で折り返した。

	1	2	3	4	5	6	7	計
日立ソフトウェア	0	0	6	0	3	0	0	9
大徳ドレッサズ	0	2	0	0	0	0	0	2

	1	2	3	4	5	6	7	計
日立ソフトウェア	0	0	0	0	0	0	5	5
日本精工	0	0	0	0	0	0	0	0



▲3号逆転3ランを放つ、今年絶好調の田村選手

第三節 地元神奈川で2勝1敗

第3節は地元神奈川県での試合。連日の大応援団が見守る中、初戦の日通工戦では斎藤・田村の連続本塁打で大量7点を奪い完勝/続く豊田自動織機戦は好投手M・スミスを打ち崩せず0-1で惜敗したが3戦目のシオノギ戦は斎藤の2点適時打などであげた3点を山口、中島(加)の完封リレーで守り切り2勝1敗で幕を閉じた。この結果、通算6勝2敗と開幕以来、首位の座を維持し前半の最終節へとつなげた。

	1	2	3	4	5	6	7	計
日立ソフトウェア	2	1	0	0	0	0	4	7
日通工	0	0	0	0	0	0	0	0

引き続き盛大なご声援をお願いします

今後のスケジュール

	会 場	期 日	開始	対戦相手
1 部 リ ー グ	第5節 群馬県高崎市 城南野球場	11/11 (金)	10:00	松 下 電 工
		11/12 (土)	12:00	日 立 工 機
		11/13 (日)	14:00	日 立 高 崎
第6節	滋賀県長浜市 長浜ドーム	11/18 (金)	12:00	トヨタ自動車
		11/19 (土)	10:00	日 本 電 装
		11/20 (日)	10:00	太 陽 誘 電

☆第49回国民体育大会
関東予選…… 8/27～29 (千葉県)
全国大会……10/28～11/2 (愛知県)

☆第23回全日本選手権大会
10/15～19 (兵庫県明石市)

☆1部リーグ決勝トーナメント
11/26～11/27 (大阪府)
この大会には、A・B両リーグの上位2チームが出場。



応援部長 多湖和男

前半10試合を消化し、我チームは、期待通りAグループ首位の好成績で折り返した。監督・コーチそして選手の毎日の練習と毎試合、全力で戦って勝ちとった勝利の積み重ねの結果であり、敬意を表します。応援も毎試合、質量共に相手応援団をリードしていた。ご父兄の皆様、地域の皆様そして職場の大応援団のご声援のおかげであり、感謝申し上げます。グラウンドの選手とスタンドの応援が一体となって、目標を勝ちとりましょう。全員で栄光を目指し、白い旋風、ソフトウェアの旋風を巻き起しましょう。

新役員紹介

応援班長



三田幸弘(技術部)

広報班長



鬼頭政義(1C部)

創部10年目を迎えて、後援会応援活動の中心となる応援班長、広報班長に、上記2氏が新たに就任されました。新体制のもと、リーグ初制覇を目指し、一丸となって、女子ソフトボール部の応援活動を盛り立てていきたいと思っています。



▲さくらんぼの町山形、炎天下にも負けず盛り上がる応援席



▲音楽隊を交えた、地元神奈川での大応援団



▲チームの勝利に喜ぶ父兄の皆さん

後援会員募集

お申し込みは後援会事務局へ

〔ソフト〕 庶務課(福利係 加藤 ☎2213)

〔システム〕 庶務課(福利係 松原 ☎4934)



昨年の記録的な冷夏に比べ、今年の夏は格段に暑い。今年の1部リーグも初戦から暑いゲームの連続であった。

1点差で迎えた延長9回裏、斎藤のサヨナラ本塁打で決めたトヨタ自動車戦。中島(宏)の逆転3ラン級の当たりがファウル判定になる不運もあり、1点差に泣いた日本電装戦。

6回までパーフェクトに抑えられるまさかの展開の後、最終回の大量5点で一気に決めた日本精工戦。…しかし、前半を終ってみれば堂々の単独首位である。

この暑い夏の次にやって来るのは間違いなく実りの季節である。念願の「日本一」に向け、引き続き後援会の皆様のご声援を宜しくお願いします。

発行所/神奈川県横浜市戸塚区戸塚町5030
発行人/鬼頭政義

日立ソフトウェア女子ソフトボール部後援会
TEL 045-881-7161

女子ソフトボール部

第 20 号

平成6年12月

日立ソフトウェア



**巻き起こせ白い旋風
目指せ栄光！**

輝け！！ 日立ソフトウェア女子ソフトボール部

女子ソフトボール部

特集号

平成7年8月

日立ソフトウェア

アトランタ五輪 細淵監督決定!!



写真提供：ソフトボールマガジン
4月号より複写転載

**白い旋風 炎の打線
栄光めざしまっしぐら!!**

輝け!! 日立ソフトウェア女子ソフトボール部

'95 日本リーグ前半戦を振り返って



会長 高橋重捷 顧問 鴨川和正



全員一丸となって
今年こそ優勝を!!

1部リーグ5年目を迎えた今年は、既に日本リーグ前半戦を終了し、6勝1敗（第4節終了時点）で同率首位となっております。これも、後援会員を始め、関連会社、ご父兄の皆様の温かいご支援ご声援の賜物と感謝申し上げます。又、来年行われるアトランタオリンピックの全日本監督に当部の細淵監督が任命され、後援会員一同、心からおめでとうを申し上げますとともに、当チームから選抜される選手が中心となり頑張りたいと思います。念願の日本リーグ、日本選手権優勝に向け、会員を始め、関連会社、ご父兄、私設応援団（日立後援会）の皆様の更なるご支援、ご声援をお願いします。

（今年度より、ソフトボール部部長が後援会長、（ソフト）鴨川事業部長が顧問に就任されました。）



念願の初タイトルに向け
更なるご声援を!!

部長 山本晃司

今年度の日本リーグは、前半戦第4節（7試合消化）を終了し6勝1敗でフューチャーセクション同率首位となっております。これも会員皆様方の温かいご支援ご声援の賜物と心から感謝申し上げます。現在チームは、日本選手権、リーグ後半戦に備え毎日暑い中猛練習に励んでいます。又、来年行われるアトランタオリンピックの監督に当チームの細淵監督が任命され、一段と責任が重くなりますが、後半戦は念願の初タイトルに向けチーム一丸となって頑張ります。後援会員の皆様におかれましては、更に絶大なるご支援ご声援宜しくお願い申し上げます。

（今年度より、（ソフト）山本部長が部長に就任されました。）

アトランタ五輪 細淵誓決定!!



写真提供：ソフトボールマガジン4月号より複製転載

2月25日、アトランタ五輪出場のためのアジア・オセアニア地区予選の決勝が敵地ニュージーランドで行われた。世界選手権でのまさかの敗退の後、我が日立ソフトウェアの細淵監督が全日本の監督を引受けたのは昨年末。わずか2ヵ月で日本女子ソフトボール界の危機を救い見事にアトランタ五輪の出場権を獲得した。決勝はまさに執念の勝利。3点のビハインドを6回に二死から同点に追い付き、最終回にサヨナラ本塁打。起死回生の大逆転劇に地元アナウンサーは「グレート・リターン!」と叫んだという。続く2戦日も石川の好投で相手を封じ込め、5回二死から大津のレフトオーバーの三塁打で2点をもぎ取り、2-1で勝利。この瞬間にアトランタ五輪の最後の一枚の切符を手中にした。

「勝利への近道は堅実であること」を選手に徹底させ、たった23日間でオリンピック行きを決めた細淵監督の手腕。

5月24日の協会の理事会でアトランタ五輪の監督に細淵監督が正式に決定した。今度はメダル獲得に向け、大いにその手腕を発揮されることを期待したい。



豪快さを忘れずに!!

監督 細淵守男

今年は優勝を合言葉に前半戦を戦って参りましたが、皆様の温かいご支援のおかげで6勝1敗で後半戦を待つことになりました。大津主将を中心に、選手全員で粘りある攻撃ができたと考えています。

日立ソフトウェアらしい豪快さを忘れず今一つの緻密さを見がき念願のリーグ優勝に向けて、更にチームを整備して備えたいと思います。又、来年アトランタオリンピックナショナルチームの監督を拝命しメダルを獲得すべく、全力でこの任にあたる所存です。どうか、更に絶大なるご支援を賜りますようお願い致します。

全日本代表に5名選出される!

アトランタ五輪の全日本代表を決める第1次選考会が行われ、我が日立ソフトウェアから、斎藤、大津、田村、藤本、石川の5名の選手が選抜されました。今後、第2次選考会などを経て、アトランタ五輪の正式代表が決定される予定です。



フューチャーセクション6勝1敗で同率首位!

1部 フューチャーセクション

順位	チーム名	試合	勝ち	負け	昨年順位
1	日立ソフトウェア	7	6	1	2
1	日立高崎	7	6	1	3
3	松下電工	7	4	3	11
4	大徳ドレッサズ	7	2	5	10
5	日立工機	7	1	6	6
6	日本電装	7	1	6	8

第一節 野手全員出場で連勝発進!!

	1	2	3	4	5	6	7	計
大徳ドレッサズ	0	0	0	0	0	0	0	0
日立ソフトウェア	2	2	0	1	0	2	×	7

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
日本電装	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
日立ソフトウェア	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2

4月29日～30日にかけて地元伊勢原市で日本リーグが開幕した。昨年は、あと一歩のところまで優勝を逃がしているだけに今年こそは念願の初優勝の期待が大いに高まる。開幕の相手は大徳ドレッサズ、今年のキャッチフレーズどおり初回から炎の打線が大爆発。斎藤、浦川のタイムリーで2点を先行し、2回には大津、藤本などの連続長短打で4点目を奪う。その後も着々と加点し、石川、浅葉、福田の4安打完封リレーで開幕戦をものにした。続く2戦目は苦手としている日本電装戦、相手左腕を打ち崩せずエラーで1点を先行される苦しい展開。5回裏、二死一、二塁で代打の峰がセンター前に落す殊勲の同点打。4回からリリーフした福田が気迫のピッチングを見せ、試合は延長戦へ突入。最後は斎藤のサヨナラ打で決着を付け、両日共、野手全員出場で連勝発進した。



▲峰、殊勲の同点打!

から炎の打線が大爆発。斎藤、浦川のタイムリーで2点を先行し、2回には大津、藤本などの連続長短打で4点目を奪う。その後も着々と加点し、石川、浅葉、福田の4安打完封リレーで開幕戦をものにした。続く2戦目は苦手としている日本電装戦、相手左腕を打ち崩せずエラーで1点を先行される苦しい展開。5回裏、二死一、二塁で代打の峰がセンター前に落す殊勲の同点打。4回からリリーフした福田が気迫のピッチングを見せ、試合は延長戦へ突入。最後は斎藤のサヨナラ打で決着を付け、両日共、野手全員出場で連勝発進した。

第二節 M.スミスから得点奪えす

	1	2	3	4	5	6	7	計
日立ソフトウェア	0	0	0	0	0	0	0	0
豊田自動織機	2	0	0	0	2	0	×	4

第二節は東京葛飾区で5月14日に実施された。前日が雨天のため順延となり、対戦相手は昨年優勝争いをして敗れた、豊田自動織機戦のみ。豪腕M・スミスを打ち崩せるかどうか勝負のポイントとなったが、立ち上りに2点を先行される苦しい展開。なんとか1点をと打撃陣も頑張るものの、なかなかヒットが続かない。結局、終盤にも2点を追加され、敗戦の内容。優勝するためには、今後の攻略が課題となった。

1部 ドリームセクション

順位	チーム名	試合	勝ち	負け	昨年順位
1	太陽誘電	7	7	0	5
2	豊田自動織機	7	6	1	1
3	トヨタ自動車	7	4	3	4
3	シオノギ製薬	7	4	3	9
5	日通工	7	1	6	7
6	東芝ライテック	7	0	7	2部1位

第三節 得意の集中打で連勝

	1	2	3	4	5	6	7	計
日立工機	0	0	0	0	0	0	0	0
日立ソフトウェア	0	0	1	3	0	0	×	4

	1	2	3	4	5	6	7	計
松下電工	0	0	0	0	1	0	0	1
日立ソフトウェア	2	0	0	0	0	4	×	6

5月27日～28日愛知県安城市で第三節が行われた。

初戦の日立工機戦は3回に大津のタイムリーで先制すると4回には新人の川崎が左中間に痛烈なタイムリーを放ち快勝した。続く松下電工戦も田村の初回先制タイムリー、川崎、木田の両ルーキーの長打攻勢で大量6点を奪い、浅葉、石川のリレーで相手の反撃を1点に抑え、この節の連勝を飾った。



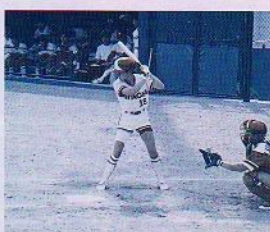
▲新人、川崎の豪快なバッティング

第四節 通算6勝1敗で首位折返し

	1	2	3	4	5	6	7	計
日立高崎	0	0	2	0	0	0	0	2
日立ソフトウェア	1	0	0	0	0	3	×	4

	1	2	3	4	5	6	7	計
日立ソフトウェア	3	0	2	1	5	0	0	12
大徳ドレッサズ	0	0	0	0	0	0	0	0

第四節は6月10日～11日にかけて山形県白鷹町で行われた。全勝の日立高崎に一度は逆転されるものの6回に浦川の再逆転タイムリーで先勝。続く大徳ドレッサズ戦は中国から来日したピッチャーを完璧に打ち崩し斎藤の1号も飛び出す13



▲終盤、一打逆転の場面で浦川

安打で大量12点を奪う猛攻を見せ快勝した。この結果、前半戦を6勝1敗としフューチャーセクション首位で終了した。

引き続き盛大なご声援をお願いします



応援部長 長谷川 栄

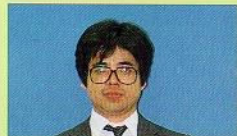
1試合平均5点を奪う強力打線と安定感が増した投手(闘手)の活躍で前半戦は、6勝1敗とフューチャーセクション首位で折り返すことが出来ました。各試合で、後援会、地元の方々、ご父兄を始め多くの皆様にご声援をいただき、ありがとうございました。後半戦は9月30日から始まります。来年のオリンピック出場の為にも、リーグ優勝目指して頑張りますので、より一層のあたたかいご声援をよろしく願います。決勝トーナメントが行われる藤井寺球場で、皆様とお会い出来る日を楽しみにしております。

今後の試合日程

	会 場	期 日	開始	対戦チーム
1部	第5節 群馬県高崎市 城南野球場	9/30(土)	12:00	トヨタ自動車
		10/1(日)	10:00	シオノギ製薬
	第6節 埼玉県熊谷市 スポーツ公園	10/7(土)	12:00	日本電装
		10/8(日)	10:00	日立工機
リ	第7節 沖縄県北谷町 北谷町営野球場	10/27(金)	12:00	日通工
		10/28(土)	14:00	東芝ライテック
		10/29(日)	14:00	太陽誘電
グ	第8節 群馬県安中市 石毛運動公園	11/4(土)	14:00	松下電工
		11/5(日)	14:00	日立高崎
決	大阪府	11/11(土)	未定	未定
	勝 藤井寺球場	11/12(日)	未定	未定

――新役員紹介――

応援班長



安崎 篤郎(言図部)

女子ソフトボール応援部音楽

班長を仰せ付き、本年度から応援のお手伝いをさせていただいております。このところ、元気の出ない話題が多い中、個人的にも明るい話題といえば、前

期6勝1敗と首位で折返すことができたソフトボールの活躍ばかりのように思います。ここまでくれば目標は初優勝しかありません。多くの方々の声援で優勝させようではありませんか。後期も多数の応援をお願い致します。

第50回国民体育大会

……10/15～18 (福島県)

第24回全日本選手権大会

……9/22～25 (神奈川県)

日本リーグ決勝トーナメント

A: ドリームセクション B: フューチャーセクション

11/11 (土)

① Aグループ2位 VS Bグループ2位

② Aグループ1位 VS Bグループ1位

11/12 (日)

③ ②の敗者 VS ①の勝者

④ ②の勝者 VS ③の勝者

日立ソフトウェア前飛保 日立後援会!

全国各地に応援にきて頂いていますが地元愛知県で行われた第3節では大応援団で球場に来て頂き、本来の応援団顔負けの大声援でチームを盛り上げました。全国各地に私設応援団が結成され、チームの大きな励みにもなっています。



後援会員募集

ソフト 庶務課(福利係 加藤 ☎2213)

システム 庶務課(福利係 松原 ☎4934)



今年は一昨年来のサッカーブームから一変し、大変な野球ブームである。イチローとNOMOによるところ大ではあるが、そもそも野球は日本人にとって国民的スポーツである。一方ソフトボールは誰もが一度は必ずやったことのある親しみ深いスポーツだが、残念なことに何故かメジャーでない。プロのある野球やサッカーはともかく、バレーボールなどと比べてマスメディアに登場する機会があまりに少ない。そこで、来年のアトランタオリンピックでは細淵監督率いる全日本チームに是非メダルを取ってもらい、一日も早く我が日立ソフトウェアの試合をテレビ観戦できる日を期待したいが、さて皆さんは……。

発行所/神奈川県横浜市戸塚区戸塚町5030

発行人/鬼頭政義

日立ソフトウェア女子ソフトボール部後援会

TEL: 045-881-7161

'94今シーズンを振り返って



会長 山本晃司



顧問 名内泰蔵

更に力強い
ご支援
ご声援を

本年は、創立25周年に花を添える為に、監督、コーチ、選手が丸一となって頑張って頂きました。特に、日本リーグは藤井寺球場の決勝トーナメントまで進み、優勝こそ逃しましたが準優勝と実に立派な成績でした。又、ベストナイン、新人賞を獲得するなどの活躍もありました。アジア大会では当部の選手が活躍し銀メダル獲得の立役者になりました。来春行われる、ニュージーランドの最終予選も細淵監督をはじめ当チームから選抜される選手が中心となり頑張って頂きたいと思ひます。会員の皆様には、更に力強いご支援ご声援をお願い致します。



部長 高橋憲弘

オリンピック出場
を目指し

お陰様を持ちまして、今年日本リーグ準優勝、日本選手権及び国体で第3位、五大都市大会4年連続優勝の成績を取ることが出来ました。特に、日本リーグでは、最後のゲームまで優勝争いを演じてくれました。全日本代表選手が世界選手権、アジア大会等世界のひのき舞台上で活躍し、今年度のベストナインに斎藤、最優秀新人賞に石川両選手が選ばれた事とは大変名誉なことであり、他の選手への大きな励みになったと思ひます。来シーズンはリーグ優勝を狙います。ソフトボール界の夢であるオリンピック出場のためにも、細淵監督をはじめ選手が丸一となって頑張ってもらいたいと思ひます。



監督 細淵守男

更なる努力で
日本一を

（ソフト）創立25周年に花を添えるべく「日本リーグ優勝」を合言葉に頑張った本年は、準優勝に終わりました。多くの皆様

のご支援に支えられて決勝トーナメントの最終戦まで戦うことができ、念願の優勝こそ逃しましたがチームに大きな財産を残すことができました。また、主な全国大会でのベスト3以上の成績や各種の国際試合にも主力選手を出場させることができ、名実ともに1部リーグの有力チームになれたものと確信しております。残された課題は、日本一しかない訳ですから、更なる努力を重ねて実現できるよう頑張ります。

栄光のベストナイン



今シーズンの日本リーグのベストナインに斎藤二塁手が選ばれました。斎藤選手は今リーグ4割を超える打率を残し、その実力が高く評価されたものです。

新人投手賞に輝く

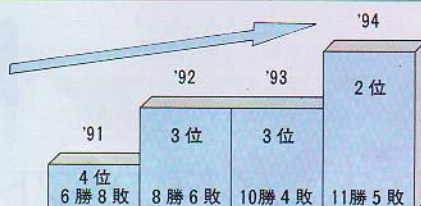
日本リーグの新人投手賞を石川投手が受賞しました。石川投手はリーグ13試合に登板し、6勝3敗と準優勝に大いに貢献しました。



今シーズン全成績

《今年も着実に実力を発揮してきました。》

- * 五大都市大会（7月16日～17日）——— 優勝
- * 全日本総合選手権大会
（10月15日～19日）——— 第3位
- * 国民体育大会（10月28日～11月2日）——— 第3位
- * 日本リーグ 1部
（5月6日～11月27日）——— 第2位



1部リーグ昇格からの日本リーグ足どり

日本リーグ11勝5敗で準優勝！

1部Aグループ順位表

順位	チーム名	試合	勝ち	負け	昨年順位
1	日立ソフトウェア	16	11	5	3
2	(注1)トヨタ自動車	16	10	6	2部2位
3	(注1)太陽誘電	16	10	6	1
4	日本電装	16	8	8	2部1位
5	大徳ドレッサズ	16	3	13	7
6	(注2)日本精工	16	1	15	5

1部Bグループ順位表

順位	チーム名	試合	勝ち	負け	昨年順位
1	豊田自動織機	16	14	2	2
2	日立高崎	16	13	3	4
3	(注1)日立工機	16	8	8	8
4	(注1)日通工	16	8	8	2部2位
5	シオノギ製薬	16	7	9	6
6	松下電工	16	3	13	2部2位

(注1)同率の場合、相手チームとの対戦成績により順位決定。(注2)入れ替え戦の結果、来シーズンは東芝ライテックが1部へ、日本精工が2部へ入れ替わり。

第5節 2勝1敗で首位を維持

5ヵ月ぶりに後期のリーグ戦が高崎市宮城南野球場で11月11～13日にかけて行われた。前期に見せた破壊力のある打線が影を潜め、3試合とも苦しい戦いを強いられる。しかし、投手陣の踏ん張り、斎藤、浦川の活躍などで2勝1敗と勝ち越し、通算成績を10勝3敗としてAグループ首位の座を維持するとともに、決勝トーナメント進出に王手をかけた。

	1	2	3	4	5	6	7	計
松下電工	0	0	0	0	0	1	0	1
日立ソフトウェア	0	0	0	0	0	3	×	3

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
日立工機	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
日立ソフトウェア	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2

	1	2	3	4	5	6	7	計
日立ソフトウェア	0	0	0	0	0	0	0	0
日立高崎	0	0	1	0	0	2	×	3



▲日立工機戦でサヨナラタイムリーを放った浦川選手

第6節 決勝トーナメント進出決定！

決勝トーナメント進出まであと1勝で迎えた最終節は11月18～20日に滋賀県長浜ドームで開催された。初戦、延長の末サヨナラ負けを喫したが第2戦で日本電装を延長11回に振り切り、通算11勝5敗、Aグループ第1位で見事決勝トーナメントの進出を果たした。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
日立ソフトウェア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トヨタ自動車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
日立ソフトウェア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
日本電装	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
太陽誘電	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
日立ソフトウェア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



▲日本電装戦で力投を続ける福田投手

決勝トーナメント 惜しくも優勝逃す

A、B両グループの上位2チームが対戦する決勝トーナメントは11月26～27日に大藤蔭井寺球場で行われた。初戦、豊田自動織機に完敗したものの、敗者復活戦で日立高崎を下し再度優勝をかけて豊田自動織機に挑む。しかし、エラーで2点を先行され、チャンスは作るが豪腕M・スミスに完封負け。今一步のところで優勝を逃す結果となった。

●日立ソフトウェア 0-1 豊田自動織機 (11/26)

○日立ソフトウェア 2-1 日立高崎 (11/27)

●日立ソフトウェア 0-2 豊田自動織機 (11/27)



▲日立高崎戦で先制タイムリーを叩き出した大津選手

今後の活躍を期待します



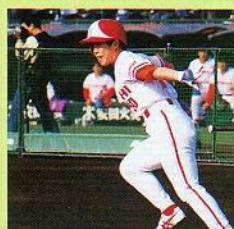
須永やよい

(ソフト)

庶務課

3、2、1部とマウンドに立ち苦しい時は、皆様の「頑張れ」という声援を受けてピンチを凌ぐことが出来ました。いろいろな方に支えられて、7年間続けることができ感謝しています。

このチームに入り、プレーが出来て幸せでした。長い間、お世話になり、本当にありがとうございました。



中島 宏美

(ソフト)

N1G

5年間、力強いご支援、ご声援、ありがとうございました。ソフトボールを通じて多くの人と出会い、たくさんの事を学び自分をしっかりと見つめ直す事ができました。今までの貴重な経験を自信に、そしてソフトウエアでプレーしてきた事を誇りにして、これからの人生に役立てていきたいと思ひます。

応援席も盛り上がりました



▲決勝トーナメントでの盛大な応援



▲惜しくも準優勝 しかし惜しめない拍手

今シーズン限りで5名の選手の方々が退部されました。これまでの活躍に対して、心から拍手を送ります。今後とも職場において、持ち前のファイトで頑張ってください。

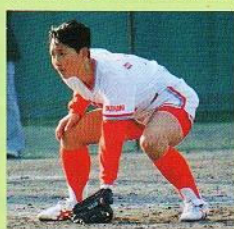


石井亜由子

(ソフト)

庶務課

心温まるご声援ありがとうございました。この5年間、日本一の応援の中でプレーさせて頂いたことを私は一生忘れません。感動・涙・自信・信頼・挫折・努力・師・仲間・・・ソフトボールで多くの事を経験し、与えてもらいました。今後の人生も頑張ります。本当にお世話になりました。



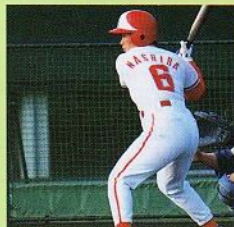
廣田 亜矢

(ソフト)

20技G

後援会の皆様の温かいご支援ご声援とすばらしいチームで4年間プレーし、充実したソフトボール人生を送ることができました。

これからはこの貴重な経験を全てに生かし頑張っていきたいと思ひます。今まで本当にありがとうございました。



梨羽亜紀子

(ソフト)

ISO G

2年間という短い間でしたが、たくさんを経験し、学ぶ事が出来ました。

リーグ日本一は逃したものの、みなさんの応援は日本一だったと思ひます。

後援会の皆様の力強いご支援、ご声援本当にありがとうございました。

一年間、盛大なるご声援ありがとうございました。来年も引き続き、ご声援宜しくお願い致します。



木枯らしの吹き始めた晩秋の藤井寺球場。1部リーグ決勝トーナメント最終の豊田自動織機戦。惜しくも準優勝に終わったあの時の興奮が未だ止まない。思えば今年は、記録的な猛暑、世界選手権、アジア大会、更に我がソフトボール部創部10周年と例年になく話題も成果も多かった年と言えよう。そんな'94も既に恒例の納会を終え、残り僅かで1年の幕を閉じようとしている。

そして今年も5名がチームを去ることになった。残念だがグラウンドの外での5名の新たな活躍に期待したい。また来年は、創部10周年に向けた第1歩を“優勝”で飾れるよう後援会の皆さんと共に力一杯応援したいと思う。“頑張れ日立ソフトウエア!!”

日立ソフトウェア
女子ソフトボール部後援会

会報